

農林水産省

令和3年度生分解性マルチ導入加速化推進事業

生分解性マルチハンドブック 普及の手引き



ABA 農業用生分解性資材普及会

はしがき

生分解性マルチの国内第1号が1995年に誕生して、まもなく30年を迎えます。

この間、各社から製品が販売され、農業現場で使用される生分解性マルチは毎年増えてきました。

また、初期の頃にご意見をいただきました「早く分解して作の後半までマルチが持たない」、「展開するとき破けてタテに亀裂が走る」、「商品のラインナップが少ない」等の課題は、年々改良を加えて進化し、使ってくださる多くの方からご満足いただける資材になりました。

最近のわが国の農業は、農業就業人口の減少が大きく進み、農業経営の規模が拡大し、雇用労働力を活用する経営が増え、農作業の省力化、時間の短縮を望む声が大きくなっています。

生分解性マルチは、作物の収穫後に栽培残渣と一緒に畑の土の中にすき込むことで、土壌中の微生物の働きにより水と二酸化炭素に分解されてなくなります。分解しないマルチフィルムでは必要な、はぎ取り作業、回収作業、産業廃棄物として排出する作業が要らなくなります。

本書では、生分解性マルチの特徴や、分解しないマルチと取り扱い方が異なる部分、各地の栽培で利用されている事例を紹介いたします。新しい作物、地域での普及の参考になれば幸いです。

生分解性マルチが広く普及することで、収穫後の作業負担を削減し、貴重な労働力が生産活動に集中できるようになることを願っています。

2023年3月

ABA 農業用生分解性資材普及会

1

生分解性プラスチックマルチの利用にあたって

生分解性マルチとは…

1-1. 生分解性マルチとポリマルチとの違い

生分解性マルチは、農作物の栽培が終わった後に圃場の土壌にすき込むことで、土壌の中にいる微生物の働きによって、水と二酸化炭素に分解されてなくなる農業用マルチです。

農業用マルチではポリエチレンを原料に使用するポリマルチが多く使われています。

生分解性マルチはポリマルチと同様に、フィルムの色によって光を通したり遮ったりすることで雑草抑制や地温調節（温度上昇・抑制）ができ、降雨による肥料成分の土壌下層への流亡抑制や土の跳ね返りによる病害の防止、土壌水分の蒸散抑制などの機能があります。

ポリマルチとの大きな違いは、土壌の中で分解されて、なくなることを活かして、作物の栽培途中や収穫後に行うはぎ取り作業や廃棄物処理が不要になることです。

生分解性マルチの原材料は…

1-2. 生分解性マルチの原料と安全性

生分解性マルチは、圃場の土壌にいる微生物によって分解される樹脂（プラスチック）を原料にしてつくられています。

代表的な原料は、

- PBAT（ポリブチレンアジペート/テレフタレート）
- PBS（ポリブチレンサクシネート）
- PLA（ポリ乳酸）
- 澱粉ポリエステル

略号	名称	特徴
PBAT	ポリブチレンアジペート /テレフタレート	・フィルム強度が上がる ・生分解遅め
PBS	ポリブチレンサクシネート	・インフレーション成形性に優れる ・生分解早め
PLA	ポリ乳酸	・フィルムにコシが出る ・生分解遅め
澱粉 ポリエステル	—	・フィルム強度高く単体使用例も有 ・生分解早め

いずれの原料も JBPA (日本バイオプラスチック協会) が分解性・安全性を認定した生分解性プラスチックに登録されている樹脂です。

生分解性マルチはこれらの原料を各社が独自の割合で配合しています。

***JBPA (日本バイオプラスチック協会) の認証について**

日本では生分解の認証は唯一 JBPA のみが発行しており、それを取得するには様々な基準をクリアしてはじめて生分解性プラスチックとしての認証を得ることができる為、生分解性及び安全性も高いことが立証されています。

こうした生分解性の基準と、環境適合性の審査基準を満たした製品に「生分解性プラ」のマークと名称の使用を認められています。



生分解性マルチはどんなふうに分解するの…

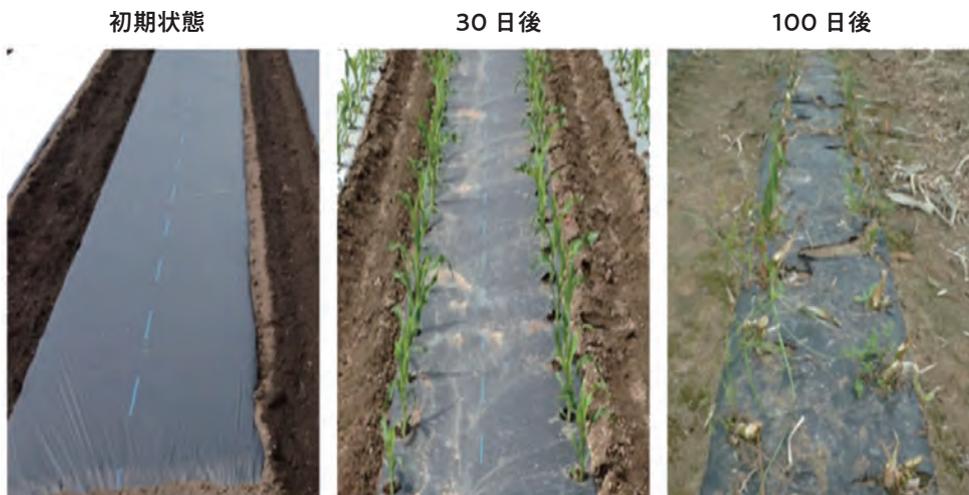
1-3. 生分解性マルチの土壌生分解のメカニズム

生分解性マルチが水と二酸化炭素に分解するまでの過程は、加水分解と土壌の微生物の分解酵素による分解の大きく2段階に分かれます。

生分解の第1段階

第1段階は、空気中や土壌中など環境中の水分により加水分解がおきます。

この段階の生分解性マルチは小さな穴が空いたり、亀裂が生じたりします。この段階が進むとフィルムは強度や柔軟性、伸縮性が弱まります。力を加えると切れるような状態になっていきます。



※出展元: 日本バイオプラスチック協会

圃場で土に触れている部分は、土壌中の微生物から分泌される酵素の作用によっても分解がおきます。

マルチ上面の亀裂



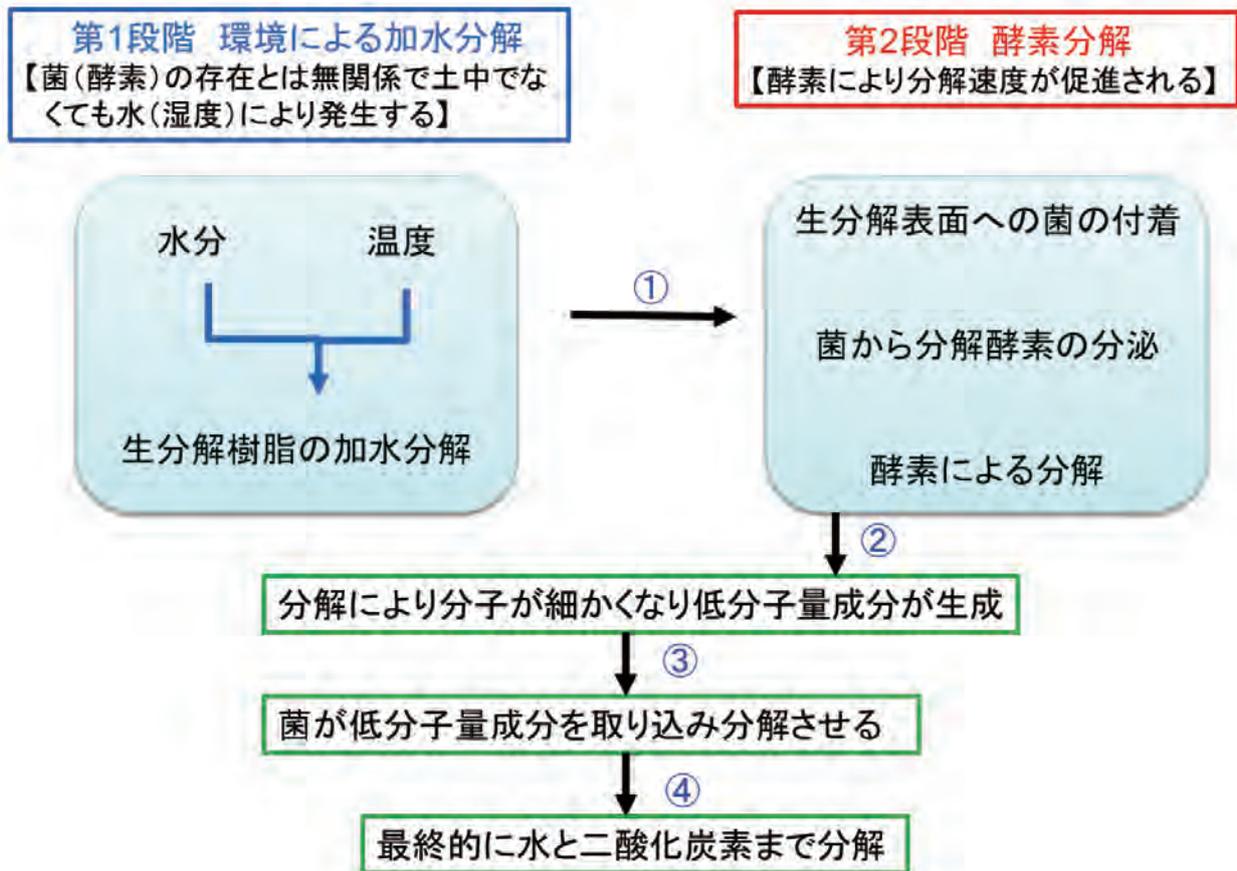
マルチ地際の亀裂



生分解の第2段階

第2段階は、作物の収穫後に第1段階が進んだ生分解性マルチを、ロータリーなどで小さく切断して圃場にすき込むと、土壌中の微生物から分泌される分解酵素の働きにより徐々に分解します。

これが生分解性と呼ぶ理由です。この過程で最終的には水と二酸化炭素に分解されて自然界に循環します。



生分解性マルチの分解は、このような過程をたどるため、使用する時期や環境条件、土壌の状態により差が生じます。

傾向としては、温度や湿度が高い環境では、第1段階が早く進みます。第2段階では土壌の微生物の働きが活発になる環境で生分解が早く進みます。

なお、農薬の成分が土壌に残っている状態で生分解性マルチを使用すると、この第1段階の分解（亀裂の発生）を早めることがあります。

生分解性マルチの見分け方①

生分解性と安全性が確認された原料で作られ、日本バイオプラスチック協会（JBPA）により認証を受けた生分解性マルチは、ラベルやカタログに生分解性プラマークまたは生分解性バイオプラマークを表記しています。

また、製品ごとに与えられた登録番号がありますので、生分解性マルチを選ぶときは、生分解性（バイオ）プラマークと登録番号を確かめて下さい。



生分解性マルチの見分け方②

本会のABAマーク（右）は、生分解性プラマークの認証がある会員の製品のみが表記できます。



生分解（バイオマス）プラマークを取得している各社の生分解性マルチ製品

製造企業名	製品名	JBPA 認証NO	備考
アキレス株式会社	ビオフィレックスマルチ	1038	ABA会員
	ビオフィレックスマルチBP	961	
	ビオフィレックスマルチプラス	1209	
岩谷マテリアル株式会社	ナトゥーラ	710	ABA会員
大倉工業株式会社	エコローム F C	61	ABA会員
	エコローム こかげ	1183	
サンテラ株式会社	きえ太郎Z	1175	ABA会員
サンブラック工業株式会社	サンバイオS	463	ABA会員
	サンバイオ X	1043	
タキロンシーアイ株式会社	キエール	207	ABA会員
	キエール 白黒	256	
株式会社ユニック	キエ丸	5	ABA会員
	ユニグリーンマルチフィルム	416	
F Kグリーン	エコちゃん 農業用マルチフィルム	994	
GRABIO GREENTECH	“GRABIO” マルチフィルム	895	
JA鹿児島県経済連	あいさいマルチ	1126	
インターメディア・コミュニケーションズ	生分解性マルチフィルム らくらマルチ 乳白	1282	
	生分解性マルチフィルム らくらマルチ 黒	1283	
	生分解性マルチフィルム らくらマルチ 白黒	1284	
プライムアーク	POLEC 生分解性マルチシート	1260	
みかど化工	イモイモマルチ	1128	
	ミカドロンZ	1129	
	スーパードロン	1130	
	スーパードロン L	1244	
	スーパードロン WB	1288	
ミトクハーネス	のーほーマルチ	1237	
	土っ子 G	199	
三菱ケミカルアグリソリューション	土気流（とける）G	200	
	カエルーチ	1037	
柴田屋加工紙	とらーず	1268	
住化積水フィルム	野土加（のどか）黒	133	
	野土加（のどか）透明	971	
	野土加 N（のどか N）黒	1087	
辻野プラスチック工業	バイオマルチ	188	
	バイオマルチ	445	
	バイオトップ	1021	
	ピオトップ	1022	
渡辺パイプ	B - P A L（マルチフィルム）	434	
	イトビ 生分解	1056	
	Bio-PAL	1101	
	Bio-PAL-L	1157	
徳農種苗	はぐらん	1097	

JBPA の資料より作成（2023 年 3 月現在）

1-4. 生分解性プラスチックと酸化分解性プラスチックの違いについて

①日本では生分解性プラスチックは JBPA が認可する生分解性プラスチックマークを取得しているのに対し、酸化分解性プラスチックは取得できません。

また JBPA では酸化分解性プラスチックは生分解性プラスチックとして認めない旨を公表しています。

②生分解性プラスチックは加水分解等で崩壊し、微生物により生分解し水と二酸化炭素となる性質を有していますが、酸化分解性プラスチックの場合、上記同条件では酸素により同様に崩壊はするものの、生分解しない、或いは、極めて遅いものです。従ってマイクロプラスチックとして環境中に長期間残留する懸念があります。

③欧州化学品庁（ECHA）では酸化分解性プラスチックの使用規制を検討しています。

また、EU では酸化分解性プラスチック製品の市場流通を禁止する規則を 2021 年 7 月から施行しています。

2

生分解性マルチ利用にあたっての留意事項

【生分解性マルチをこれから使う方に向けて】

生分解性マルチは、水分や土壌の微生物の働きで分解するという特徴があるため、入手方法から展張、栽培期間中、作物の収穫後までの取り扱いに、ポリマルチとの違いがあります。

2-1. 入手方法

購入にあたって①

生分解性マルチであることを確認してください。

前述の生分解性プラマークと登録番号で、栽培した圃場の土の中で分解するマルチであることを確かめて選んで下さい。

土の中で分解しないマルチをすき込んだ場合、次作以降の栽培に影響があるだけでなく、産業廃棄物として適正な処理をするために、断片化したマルチを回収する必要があります。

購入にあたって②

受注生産が基本です

生分解性マルチは長期間保管すると、加水分解により強度が低下します。そのためメーカーでは作りだめすることができず受注生産で製造しています。

購入にあたって③

・購入するタイミング

有孔などの加工を考慮して、使用する2～3カ月前には注文してください。

メーカーによっては生産時期を限定していることがあるため、注文時期が更に早い場合がありますので、ご確認ください。

購入にあたって④

・注文本数

長期保管ができませんので1年以内に使用する数量を注文してください。

またメーカーでは製造ロス削減のために最低ロットを設定していますので、ご注文の際に確認ください。

2-2. 用途に合った規格の選択

規格の選び方①

生分解性マルチには栽培適応期間に合わせてマルチ機能を保持する期間が異なるタイプがあります。

栽培適応期間の違い

2～3カ月タイプ / 4～6カ月タイプ

規格の選び方②

生分解性マルチの代表的な規格

幅 = 95cm・135cm・150cm

長さ = 200 m、400 m

いずれも、メーカーにより様々なラインナップがありますので、はじめて使う方は、これまでご使用のマルチの規格、栽培期間を伝えてお尋ねください。

色による機能の違い

地温のコントロール

【抑制】 ← 白黒・黒・銀ネズ・透明 → 【上昇】

雑草の抑制効果

【低い】 ← 透明・銀ネズ・白黒・黒 → 【高い】

黒



透明



銀ネズ



白黒



生分解性マルチのカラーバリエーション

①白黒マルチ

表面の白色が光を反射して温度上昇を抑え、裏面の黒色の遮光で雑草繁茂を抑制します。



生分解性マルチのカラーバリエーション

②黒

遮光性が高い黒色で雑草抑制に利用されています。

生分解性マルチでもっとも多く使われている色です。



トンネル内の使用例

生分解性マルチのカラーバリエーション

③透明

地温を高めた春先は多く使われる色です。雑草抑制の効果は弱いので注意が必要です。



各色マルチ内の雑草生育状況(2012年、埼玉県園芸研究所)

6月5日
(49日後)

透明マルチ



黒マルチ



無マルチ



6月14日
(58日後)



各色マルチ内の雑草生育状況(2012年、埼玉県園芸研究所)

8月1日
(106日後)

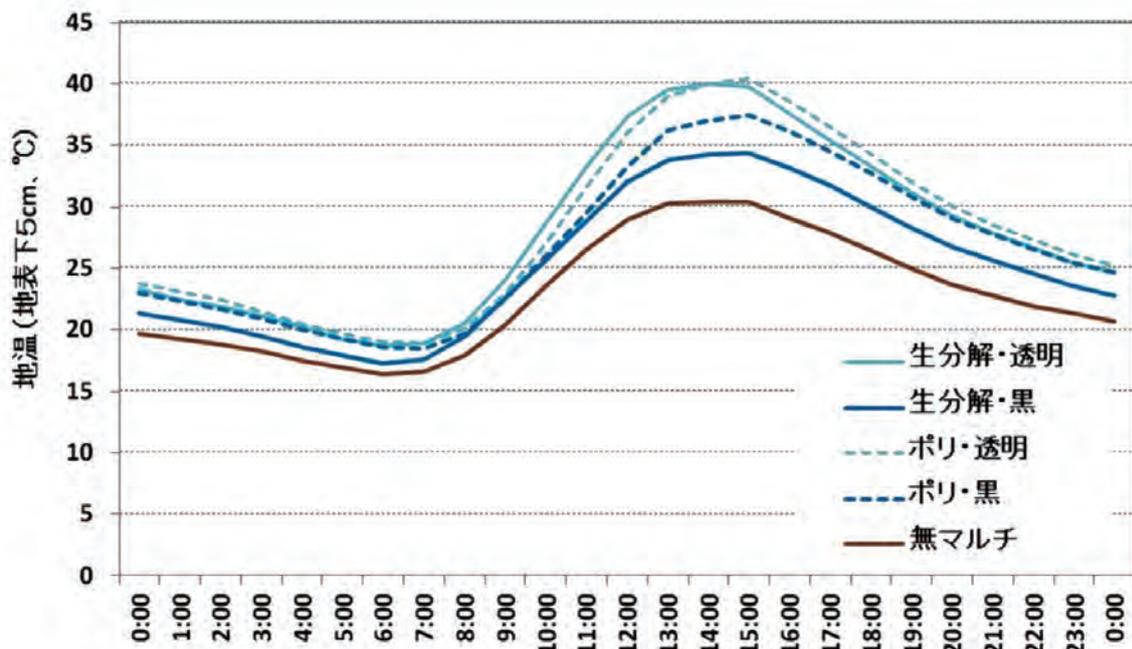


透明マルチ



黒マルチ

各種マルチ内の地温変化(2012年4月29日、快晴日、埼玉県園芸研究所)



長期保管はできません…

2-3. 一時的な保管方法

• 生分解性マルチが届いたら

保管中も空気中の水分による加水分解で徐々に強度が低下しますので、納品後は速やかに使用して下さい。

展張まで一時的に取りおく場合は、陽が当たらず、湿気が少ない風通しのよい場所に置いてください。土に触れる場所の場合は、直接土が触れないようにポリ袋に入れ密封してください。

2-4. 展張時の留意事項

展張する時は①

生分解性マルチはポリマルチと同様にマルチャーを使って機械展張ができます。

展張する時は②

テンションを強くかけず、ポリマルチよりやや緩めに張って下さい。

テンションが強すぎるとキワが伸びすぎて薄くなったり、裂ける原因になります。

展張する時は③

農薬の成分が土壌に残っている圃場に展張すると、生分解性マルチの第1段階の分解（亀裂の発生）を早めることがあります。

2-5. 栽培期間中の留意事項

栽培期間中の留意点①

雑草が多い圃場で太陽光を透過する透明や乳白色の生分解性マルチを使用すると、繁茂した雑草によりフィルムが持ち上がり、破ける場合があります。



栽培期間中の留意点②

生分解性マルチは、ポリマルチに比べると乾きやすい特性があります。

栽培期間中の留意点③

生分解は土壌の中にすき込んでから行われるため、圃場の外に飛ばされた場合は、分解しません。飛散防止のため、しっかり土寄せして地際を抑えて下さい。

風が強い地域では、上面に土を乗せるなど、飛ばされない工夫をしている例があります。

(土に触れている部分は分解がすすみます)





2-6. 作物収穫後の処理方法

作物収穫後の処理方法①

収穫後の茎や葉など作物残渣と一緒にすき込めます。



作物収穫後の処理方法②

使用後の生分解性マルチは、周辺に飛散することがないように放置せず、速やかに最低2回以上しっかり圃場にすき込んで下さい。



農業用生分解性プラスチック資材の適正処理について

農作物を生産する者が、生産のために使用した完全分解性の生分解性プラスチックを自ら土壌にすき込む場合は、産業廃棄物の処理（中間処理）に該当することとなります。産業廃棄物の中間処理を自ら行う場合は廃棄物処理法に基づく処理業の許可は不要ですが、同法に基づく処理基準を守る必要がありますので、使用後の生分解性マルチが周辺に飛散することのないよう、しっかりとすき込むなど飛散流出の防止等を行ってください。

（完全分解性とは、僅かに残留するものの生活環境保全上は支障がないレベルのものと考えておりますが、不十分なすき込みや、分解条件の悪さにより十分に分解せず、地表に目視できるような状態で長く残留している場合、不適正な処理として自治体から指導を受ける可能性がありますのでご注意ください。また、非分解性物質を含むような製品や通常使用しているポリマルチについては、産業廃棄物として適正な回収・処理が必要となります。）

資料：農業用生分解性資材研究会
「生分解性マルチの普及マニュアル」

3

生分解性マルチ利用によるメリット

3-1. 収穫後のポリマルチのはぎ取り・廃棄物処理の省力化

マルチはがし作業・回収作業が不要です。



マルチをはがした後の土落とし作業が不要です。



回収した後のつづら折りにする包装作業が不要です。



産業廃棄物として処理するための運搬作業が不要です。



3-2. 代表的な作物での生分解性マルチを使用するメリット

【トウモロコシ】



ポリマルチは根に絡んでしまうため外す手間が大変ですが、生分解性マルチは収穫した後の残茎と一緒にロータリーなどで圃場にすき込めます。

【ハクサイ・キャベツ】

生分解性マルチは、収穫時に残した外葉と一緒にすき込めます。ポリマルチは、はがす際に外葉の処理が必要です。



3-3. 収穫作業の省力化

生分解性マルチを使用した栽培では、圃場の中の収穫場所近くまでトラックを乗り入れることができるというメリットがあります。

生分解性マルチは、はがす必要がないため、強く踏みつけても問題がなく、段ボール箱・コンテナの運び出し作業が容易になります。



4

生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例

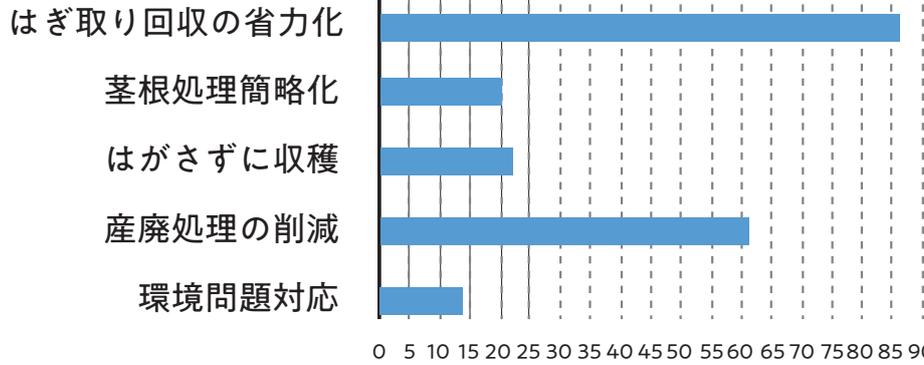


作物別の生分解性マルチ使用事例

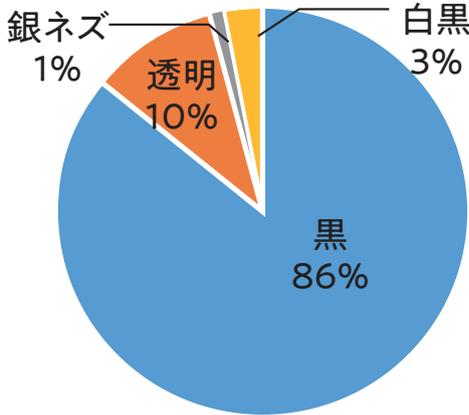


トウモロコシ 事例数：90

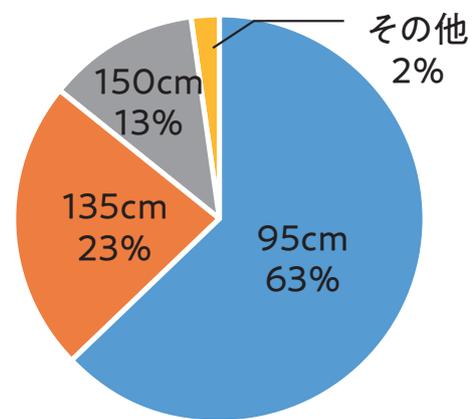
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



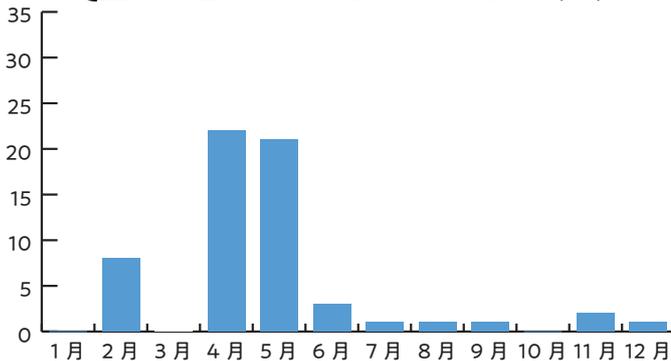
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



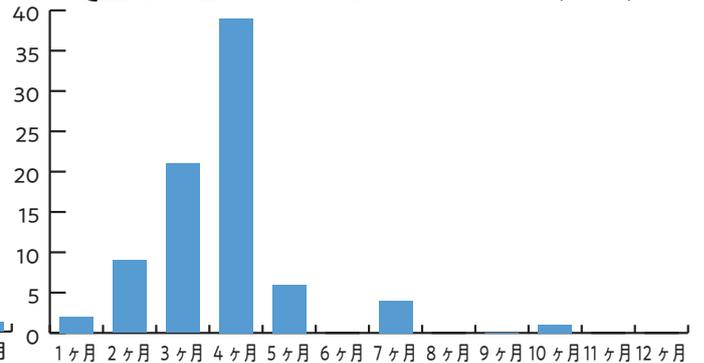
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



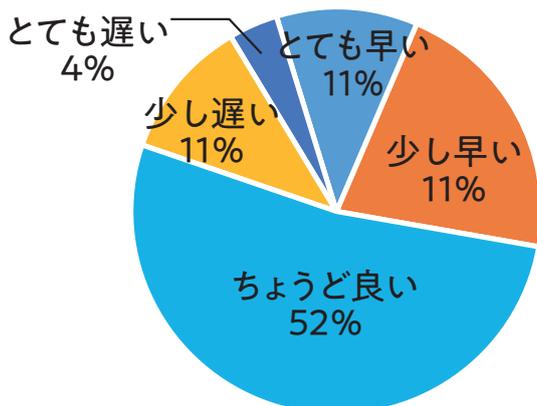
Q生分解性マルチを展張する時期（月）



Q生分解性マルチを展張する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トウモロコシ

【北海道】

◎北海道 札幌市

- | | |
|---|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 60a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月上～9月下 | ⑨ 続けて使用する |

◎北海道 十勝郡

- | | |
|--|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 200a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 透明 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 95cm、135cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 5ヶ月 | ⑨ 続けて使用する |

◎北海道 千歳市

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化 | |
| ② 60a | ⑥ 少し遅い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 4月下旬～8月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例
【トウモロコシ】

◎北海道 池田町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 300a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 5月頃
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎北海道 東川町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 200a
- ③ 銀ネズ
- ④ 95cm
- ⑤ 150日
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎北海道 浦臼町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 20a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月下旬～7月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎北海道 芦別市

- ① 使用済マルチの産廃処理削減
- ② 50a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 6月上旬～8月中旬
- ⑥ 少し遅い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トウモロコシ

【東北①】

◎青森県 つがる市

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 100a | ⑥ 少し早い |
| ③ 透明 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月上旬～7月初旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎青森県 つがる市

- | | |
|---------------------------------|--------------|
| ① マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 200a | ⑥ 少し早い |
| ③ 透明 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 4月中旬～7月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎岩手県 岩手町

- | | |
|---|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 130a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒、透明、白黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 3月下旬～10月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トウモロコシ

【東北②～関東①】

◎秋田県 横手市

- | | |
|---|-----------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 60a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ |
| ④ 95cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 5月下旬～9月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎山形県 酒田市

- | | |
|---------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 20a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 4月～8月 | ⑨ 続けて使用する |

◎福島県 西白河郡矢吹町

- | | |
|--|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 100a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 4月中旬～8月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例

【トウモロコシ】

◎茨城県 結城市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 200a
- ③ 黒
- ④ 150cm、110cm
- ⑤ 1作目:11月中旬～3月上旬
2作目:3月中旬～
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎茨城県 下妻市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化
- ② 5a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 6月上～8月中
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎茨城県 土浦市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 3月中旬～10月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎茨城県 筑西市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 10a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 4月～8月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トウモロコシ

【関東②】

◎茨城県 坂東市

- | | |
|--|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 250a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒、透明 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 150cm、110cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 12月上旬～4月上旬
4月中旬～7月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎茨城県 つくば市

- | | |
|--|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 20a | ⑥ 少し遅い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm、135cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ | ⑨ 続けて使用する |

◎栃木県

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 100a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 5月上旬～8月下旬 | ⑨ |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例
【トウモロコシ】

○栃木県 那須塩原市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 50a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 4月中旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

○栃木県 佐野市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月上旬～8月上旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

○栃木県 下都賀郡壬生町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 4月下旬～7月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

○群馬県

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 70a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 3月上旬～7月上旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トウモロコシ

【関東③】

◎群馬県 伊勢崎市

- | | |
|---|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 60a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒、透明 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 2月下旬～6月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎埼玉県 熊谷市

- | | |
|--|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 20a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 95cm、135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 3月上旬～6月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎埼玉県 深谷市

- | | |
|-----------------------------------|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 200a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 95cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 3月上／中／下旬～6月中／下旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例
【トウモロコシ】

◎埼玉県 深谷市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 3月末～7月上旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎埼玉県 深谷市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 300a
- ③ 黒
- ④ 95cm、135cm
- ⑤ 3月上旬～7月中旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎埼玉県 深谷市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 100a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 3月上旬～6月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎埼玉県 北足立郡伊奈町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トウモロコシ

【関東④】

◎埼玉県 北足立郡伊奈町

- | | |
|---|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 30a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 3月下旬～7月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎埼玉県 上尾市

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 40a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 5月上旬～8月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎千葉県 君津市

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 5a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 3月中旬～7月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例

【トウモロコシ】

○千葉県 君津市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 200a
- ③ 黒
- ④
- ⑤ 4月上旬～6月下旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

○千葉県 館山市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 80a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 9月下旬～7月上旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

○千葉県 市原市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 40a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 5月上旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

○千葉県 木更津市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 100a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 3月中旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トウモロコシ

【関東⑤】

◎千葉県 銚子市

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 90a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 3月下旬～7月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎千葉県 南房総市

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 50a | ⑥ 少し遅い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 135cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 3月中旬～5月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎千葉県 富津市

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 20a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 3月中旬～6月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例
【トウモロコシ】

○千葉県 富里市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 180a
- ③ 黒、透明
- ④ 95cm、150cm
- ⑤ 3月上旬～7月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

○東京都

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 2a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 4月上旬～7月上旬
- ⑥ 少し遅い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

○東京都 あきる野市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 4月上旬～8月中旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

○東京都 あきる野市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 40a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4月上旬～8月上旬
- ⑥ 少し遅い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トウモロコシ

【関東⑥～中部①】

◎東京都 あきる野市

- | | |
|-------------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／環境問題 | |
| ② 70a | ⑥ 少し早い |
| ③ 95cm | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 3月上旬～8月 | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ | ⑨ 続けて使用する |

◎東京都 国立市

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 20a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月上旬～7月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎東京都 足立区

- | | |
|--|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 20a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒、透明、白黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 2月上～7月中旬、7月中～10月末 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例
【トウモロコシ】

◎神奈川県 海老名市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 10a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 3月上旬～6月上旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎神奈川県 三浦市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 25a
- ③ 黒
- ④ 95cm、135cm
- ⑤ 4月上旬～7月下旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎神奈川県 横浜市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 5a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 3月上旬
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎新潟県 長岡市

- ① マルチをはがすことなく収穫可能
- ② 20a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月～8月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トウモロコシ

【中部②】

◎石川県 白山市

- | | |
|---------------------------|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 115a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒、白黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm、150cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 3月上旬～5月下旬、
8月中旬～9月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎山梨県 中央市

- | | |
|---------------------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃
処理削減 | |
| ② 5a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 3月下旬～7月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎山梨県 西八代郡市川三郷町

- | | |
|---------------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃
処理削減 | |
| ② 40a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 2月中～6月下、
3月上～7月上 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例
【トウモロコシ】

○山梨県 鳴沢村

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／莖や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5 月上 / 中 / 下旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する 6 ヶ月未満～ 3 ヶ月前
- ⑧ 3 年以上
- ⑨ 続けて使用する

○山梨県 中央市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 80a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 11 月下旬～ 6 月上旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する 3 ヶ月未満
- ⑧ 3 年未満
- ⑨ 続けて使用する

○山梨県 甲府市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 15a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 2 月中旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する 6 ヶ月未満～ 3 ヶ月前
- ⑧ 5 年以上
- ⑨ 続けて使用する

○山梨県 甲斐市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 50a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 2 月～ 6 月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する 3 ヶ月未満
- ⑧ 3 年未満
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トウモロコシ

【中部③】

◎長野県 長野市

- | | |
|-------------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／環境問題 | |
| ② 90a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm、135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月下旬～9月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎長野県 東御市

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 200a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 3月下旬～5月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎長野県 飯田市

- | | |
|--------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／環境問題 | |
| ② 28a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月中旬～8月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例
【トウモロコシ】

◎長野県 上水内郡信濃町

- ① マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 50a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月上旬頃～9月中旬頃
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎長野県 諏訪郡原村

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 50a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4月初旬～5月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎長野県 上田市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 5月下旬～7月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎長野県 岡谷市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 100a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月上旬～9月上旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トウモロコシ

【中部④】

◎長野県 東御市

- | | |
|---|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 10a | ⑥ 少し遅い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 4月下旬～8月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎長野県 諏訪郡原村

- | | |
|---------------------|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 70a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月中旬～9月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎長野県 諏訪郡原村

- | | |
|--|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 55a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月下旬～9月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例
【トウモロコシ】

◎長野県 諏訪郡富士見町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 5a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月中旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎長野県 北佐久郡軽井沢町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 100a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 4月中旬～7月末
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎岐阜県 中津川市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 50a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 5月上～9月上
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎静岡県 富士市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 10a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 3月中旬～6月末
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|------------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | |
| ② 栽培面積 | 6) マルチすき込み時の分解程度 |
| ③ マルチの色 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ④ マルチの幅 | ⑧ 使用年数 |
| ⑤ 展張時期または期間 | ⑨ 今後の使用について |



トウモロコシ

【中部⑤～関西①】

◎静岡県 裾野市

- | | |
|---------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 5a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 3月下旬～7月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎愛知県 丹羽郡扶桑町

- | | |
|--------------------------------|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化 | |
| ② 0.2a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 3月中旬～7月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎愛知県 名古屋市

- | | |
|--|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 200a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 3月中旬～7月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例
【トウモロコシ】

◎愛知県 豊明市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4月上旬～6月中旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎愛知県 豊田市

- ① 茎や根の処理の簡略化
- ② 50a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 3月下旬～7月上旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎大阪府 堺市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 5a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 通年
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎兵庫県 宍粟市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 60a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 3月下旬～7月下旬
- ⑥ 少し遅い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トウモロコシ

【関西②～中国～九州】

◎奈良県 五條市

- | | |
|-------------------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能 | |
| ② 12a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 150cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月上旬～ | ⑨ 続けて使用する |

◎和歌山県 東牟婁郡古座川町

- | | |
|---------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 10a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 2月下旬～6月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎山口県 山口市

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 70a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 150cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月上旬～9月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物の使用事例
【トウモロコシ】

◎福岡県 宗像市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 120a
- ③ 黒
- ④ 135cm、150cm
- ⑤ 3月下旬～7月下旬
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

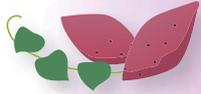
◎長崎県

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 100a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 2月上旬～6月中旬
- ⑥ 少し遅い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎長崎県 島原市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 80a
- ③ 黒、透明
- ④ 150cm
- ⑤ 2月中旬～6月中旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

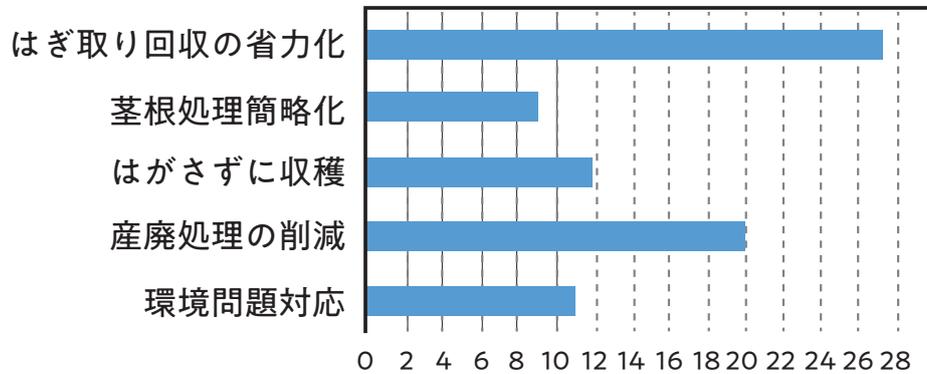
作物別の生分解性マルチ使用事例



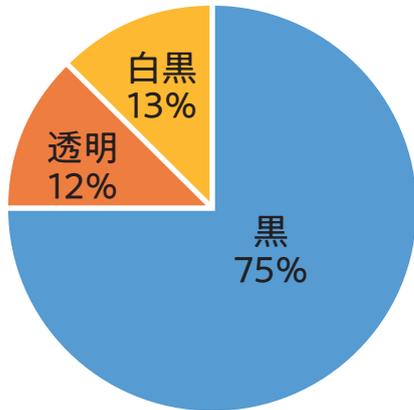
サツマイモ

事例数：29

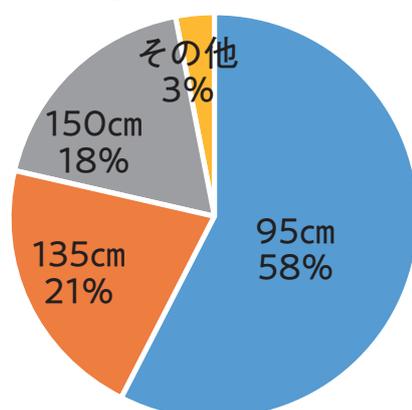
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



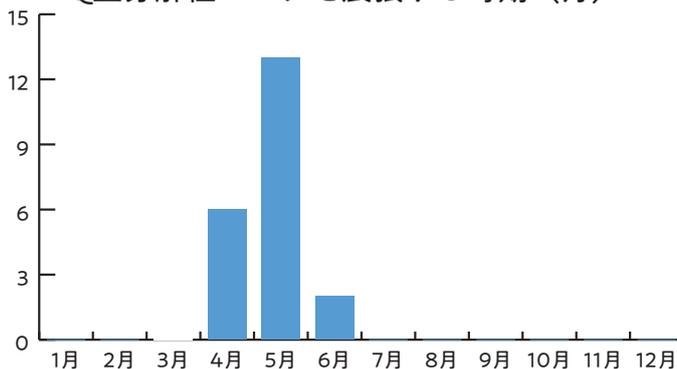
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



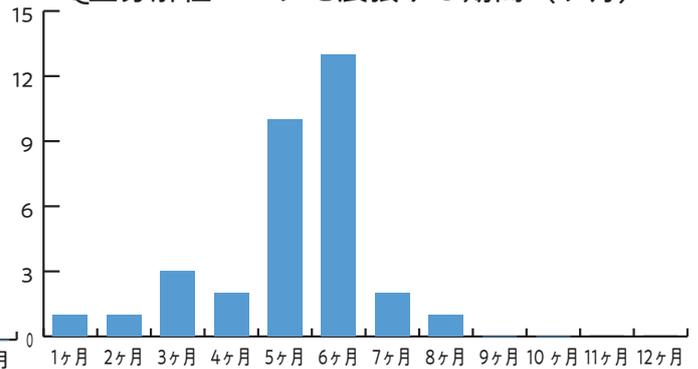
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



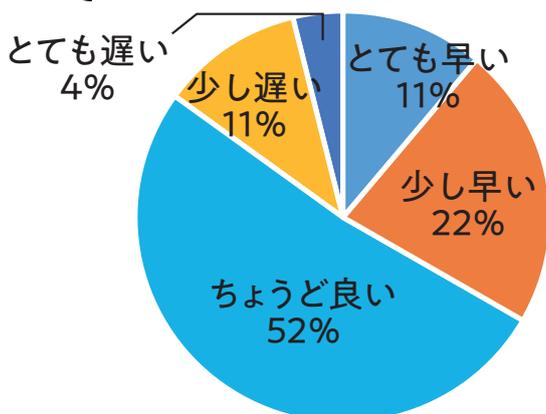
Q生分解性マルチを展開する時期（月）



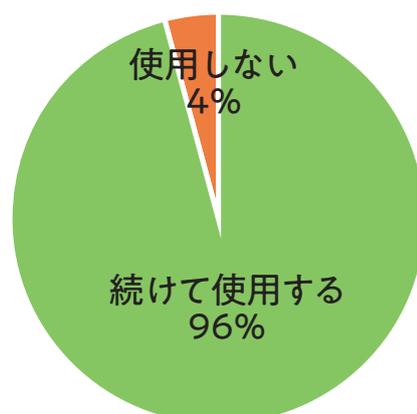
Q生分解性マルチを展開する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



サツマイモ

【東北～関東①】

◎宮城県 柴田郡川崎町

- | | |
|--------------------------------------|-------------|
| ① マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ | ⑨ 続けて使用する |

◎福島県

- | | |
|---------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 30a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月上旬～6月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎茨城県ひたちなか市

- | | |
|---|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 150a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 150cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月上旬～9月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例

【サツマイモ】

○茨城県 行方市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 70a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 3月上旬～6月中旬
- ⑥ とても遅い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

○茨城県 常陸大宮市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 10a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 5月～10月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 使用しない

○茨城県 牛久市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月上旬～10月上旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

○群馬県 吾妻郡中之条町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化
- ② 800a
- ③ 黒、白黒
- ④ 95cm、135cm
- ⑤ 5月～12月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



サツマイモ

【関東②】

◎群馬県太田市

- | | |
|--|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 1000a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 3月上～6月下 | ⑨ 続けて使用する |

◎埼玉県所沢市

- | | |
|--|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 4a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒、透明 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月～10月 | ⑨ 続けて使用する |

◎埼玉県上尾市

- | | |
|---|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 10a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 5月上旬～10月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例

【サツマイモ】

○埼玉県 さいたま市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 20a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月下旬～10月下旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

○千葉県 香取市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 150a
- ③ 黒、透明
- ④ 95cm、150cm
- ⑤ 3月下旬～8月上旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

○千葉県 成田市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 10a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月上旬～9月上旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

○千葉県 野田市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 15a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 6月上旬～11月
- ⑥ 少し遅い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



サツマイモ

【関東③～中部～関西①】

◎東京都青梅市

- | | |
|--------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／環境問題 | |
| ② 50a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 5月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎東京都新島村

- | | |
|---|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 10a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎静岡県磐田市

- | | |
|-------------------|-------------|
| ① マルチをはがすことなく収穫可能 | |
| ② 30a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 4月～10月 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【サツマイモ】

◎三重県 四日市市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 18a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 6月初旬～10月初旬
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎三重県 伊賀市

- ① 使用済マルチの産廃処理削減
- ② 5a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 4月～10月
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎三重県 度会郡玉城町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能
- ② 200a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 3月中旬～11月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎奈良県 橿原市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 1a
- ③ 透明、白黒
- ④ 95cm、135cm、150cm
- ⑤
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



サツマイモ

【関西②～中国～九州①】

◎奈良県 磯城郡田原本町

- | | |
|--|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 4a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 6月上旬～11月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎和歌山県 日高郡みなべ町

- | | |
|---|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／環境問題／その他 | |
| ② 20a | ⑥ 少し遅い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月上/中旬～11月中/下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎島根県 出雲市

- | | |
|----------|------------------|
| ① | |
| ② 50a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 150cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 4月～10月 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【サツマイモ】

◎山口県 周南市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 8a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 4月下旬～10月下旬
- ⑥ 少し遅い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎福岡県 朝倉市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 10a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月～11月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎鹿児島県 南九州市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 50a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 4月、5月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎鹿児島県 薩摩川内市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題／その他
- ② 200a
- ③ 黒、白黒
- ④ 110cm、135cm
- ⑤ 3月末～いろいろ
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



サツマイモ

【九州②】

◎鹿児島県 霧島市

- | | |
|---|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 200a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 4月上旬～11月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

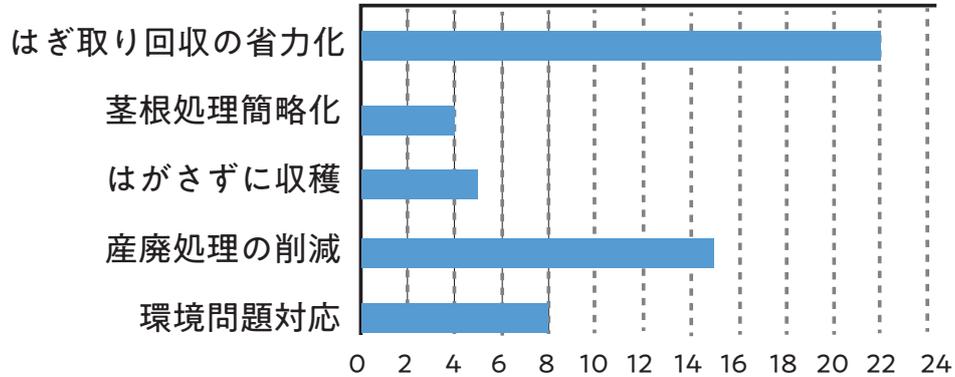
作物別の生分解性マルチ使用事例



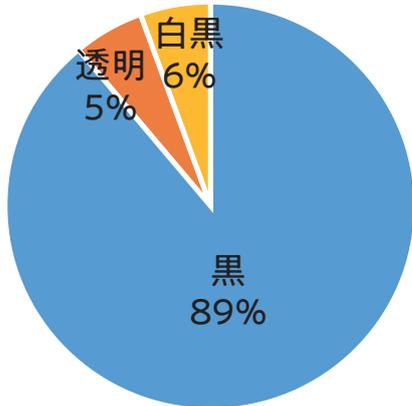
カボチャ

事例数：25

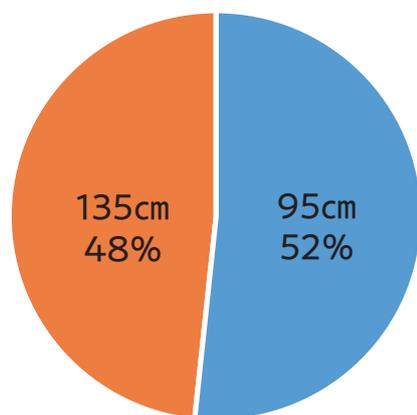
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



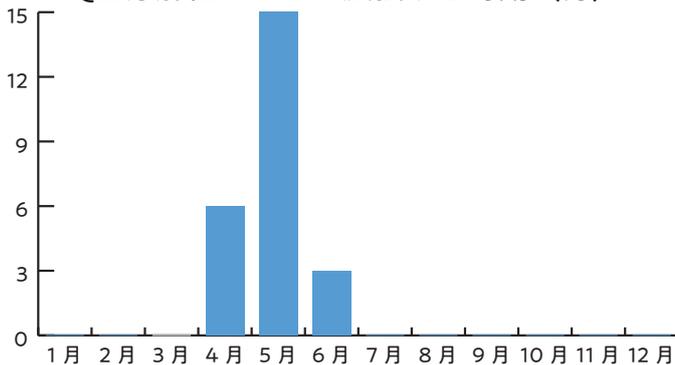
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



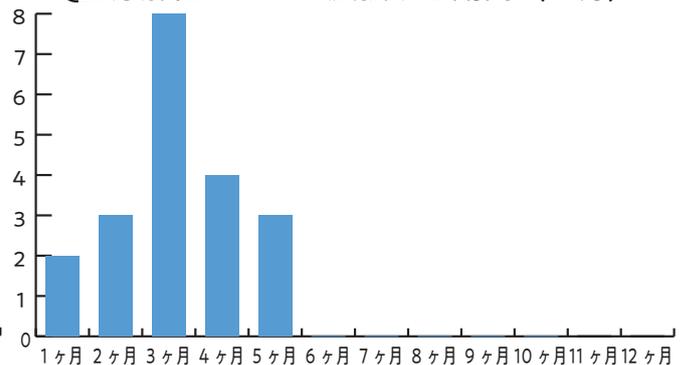
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



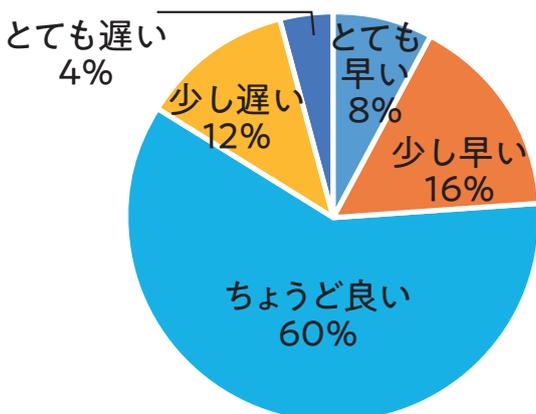
Q生分解性マルチを展張する時期（月）



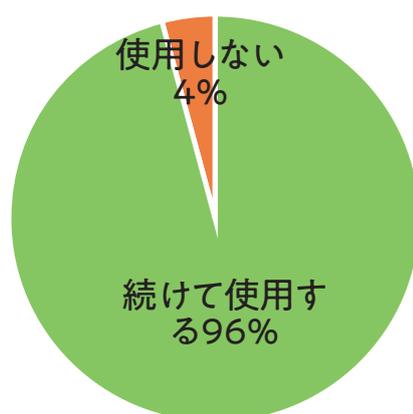
Q生分解性マルチを展張する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



カボチャ

【北海道①】

◎北海道 網走郡津別町

- | | |
|-------------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能 | |
| ② 100a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎北海道 上富良野町

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 100a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 銀ネズ | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月上旬～8月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎北海道 北斗市

- | | |
|-----------------|------------------|
| ① 使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② | ⑥ 少し遅い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例

【カボチャ】

◎北海道 美瑛町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 200a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 5月上旬～9月下旬
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎北海道 中川郡美深町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 280a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 6月上旬～9月下旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎北海道 和寒町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 850a
- ③ 透明
- ④ 95cm
- ⑤ 6月上旬から9月上旬まで
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎北海道 豊浦町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 200a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月下旬
- ⑥ 少し遅い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



カボチャ

【北海道②】

◎北海道 本別町

- | | |
|--|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能 | |
| ② 50a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 透明 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月頃 | ⑨ 続けて使用する |

◎北海道 芽室町

- | | |
|--|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 50a | ⑥ 少し早い |
| ③ 透明 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月下旬～6月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎北海道 芽室町

- | | |
|-------------|------------------|
| ① 環境問題 | |
| ② 30a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 透明 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 5月中頃～6月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例

【カボチャ】

◎北海道 東川町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 200a
- ③ グリーン
- ④ 95cm
- ⑤ 150～180日
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎北海道 旭川市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 200a
- ③ 黒、透明
- ④ 95cm
- ⑤ 5月中旬頃
- ⑥ 少し遅い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎北海道 赤井川村

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 850a
- ③ 透明
- ④ 95cm
- ⑤ 6月上旬から9月上旬まで
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎北海道 帯広市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ②
- ③ 透明
- ④ 95cm、135cm
- ⑤ 5月～8月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦
- ⑧
- ⑨

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



カボチャ

【北海道③～東北～関東～中部】

◎北海道 美深町

- | | |
|---|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 1000a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月下旬～9月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎青森県 八戸市

- | | |
|-----------------|--------------|
| ① 使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 30a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月末～7月末 | ⑨ 続けて使用する |

◎青森県 つがる市

- | | |
|--|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 30a | ⑥ 少し早い |
| ③ 透明 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月上旬～8月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例

【カボチャ】

◎宮城県 石巻市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 25a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4月中旬～7月下旬
- ⑥ とても遅い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 使用しない

◎栃木県 河内郡上三川町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ②
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 6月～9月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎石川県 七尾市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 5月～8月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎長野県 茅野市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 100a
- ③ 黒
- ④ 95cm、135cm
- ⑤ 5月下旬～9月下旬
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



カボチャ

【関西～四国】

◎京都府 綾部市

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化 | |
| ② 10a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒、白黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月上旬～7月末 | ⑨ 続けて使用する |

◎徳島県 鳴門市

- | | |
|---------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 50a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 4月上旬～6月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎徳島県 鳴門市

- | | |
|--|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 50a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 4月上旬～6月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【カボチャ】

◎愛媛県 東温市

- | | |
|--|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 0.3a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 4月～9月 | ⑨ 続けて使用する |

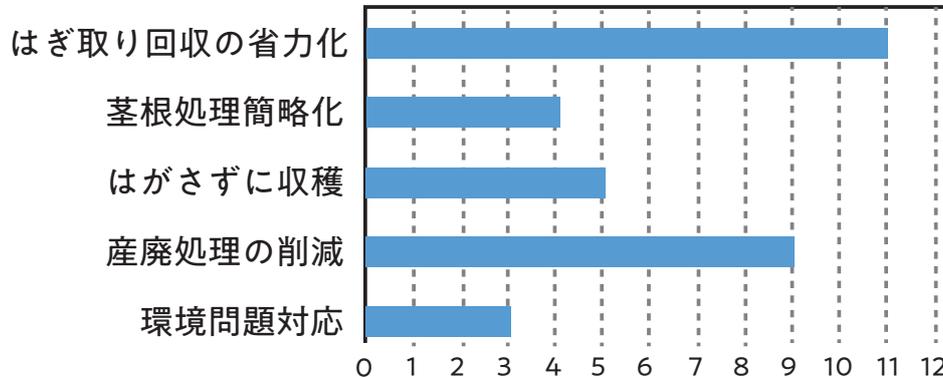
作物別の生分解性マルチ使用事例



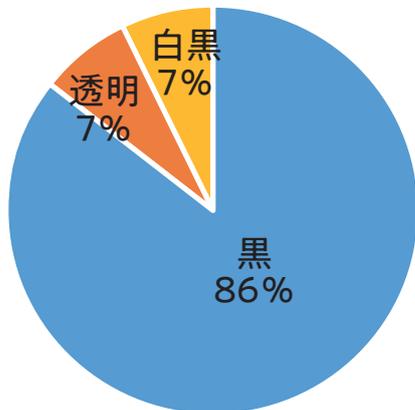
キャベツ

事例数：12

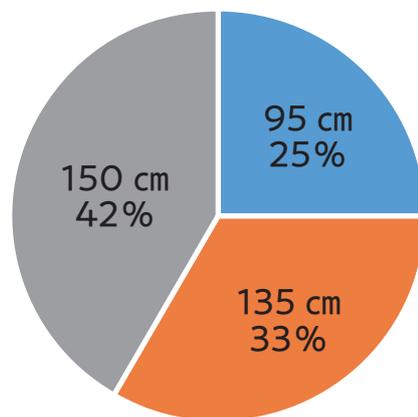
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



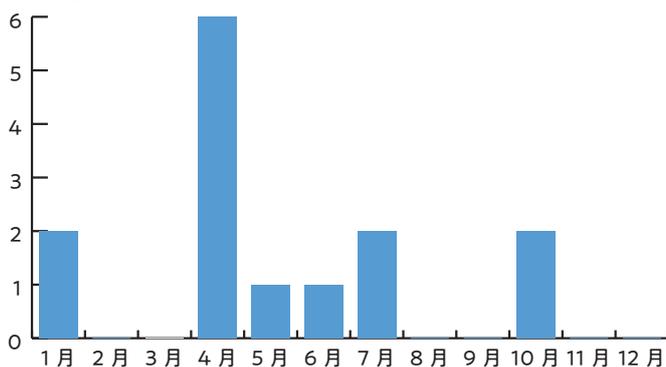
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



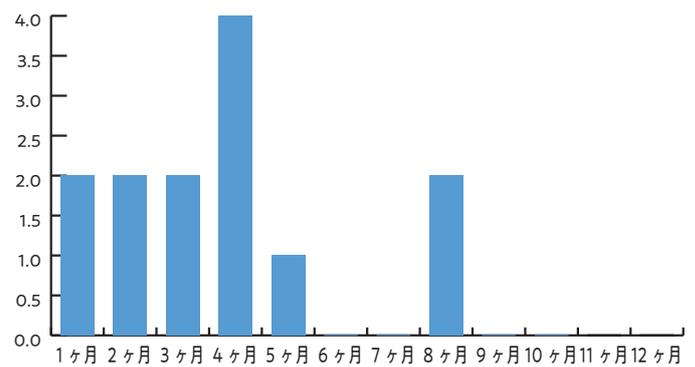
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



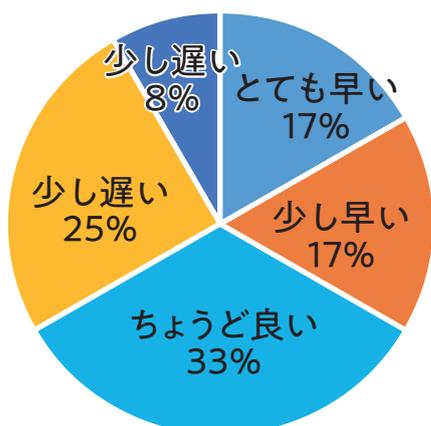
Q生分解性マルチを展張する時期（月）



Q生分解性マルチを展張する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



キャベツ

【東北～関東～中部】

◎岩手県 盛岡市

- | | |
|---|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 80a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月上旬頃～6月下旬頃 | ⑨ 続けて使用する |

◎茨城県 坂東市

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 80a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 150cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 1月～3月まで | ⑨ 続けて使用する |

◎茨城県 古河市

- | | |
|---------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 80a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 135cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 1月上旬～5月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【キャベツ】

○山梨県 中央市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 20a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ ほぼ一年中
- ⑥ 少し遅い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

○長野県 南佐久郡南牧村

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 90a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 5月中旬～6月上旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

静岡県 富士宮市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 1a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 4月上～7月上
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

愛知県 知多郡美浜町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 0.5a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 11月上旬
- ⑥ 少し遅い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



キャベツ

【関西～中国】

◎兵庫県 豊岡市

- | | |
|--|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 80a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月上旬～7月中旬、8月下旬～4月上旬、11月上旬～7月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎島根県 仁多郡奥出雲町

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 120a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月上旬～8月中旬、7月下旬～12月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎広島県 安芸高田市

- | | |
|---|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 370a | ⑥ 少し遅い |
| ③ 黒、白黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 150cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 8月下～9月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例

【キャベツ】

◎広島県 世羅郡世羅町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 1a
- ③ 黒、透明
- ④ 150cm
- ⑤ 4月上旬～8月下旬
- ⑥ とても遅い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎広島県 北広島市

- ①
- ② 50a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 4月～8月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

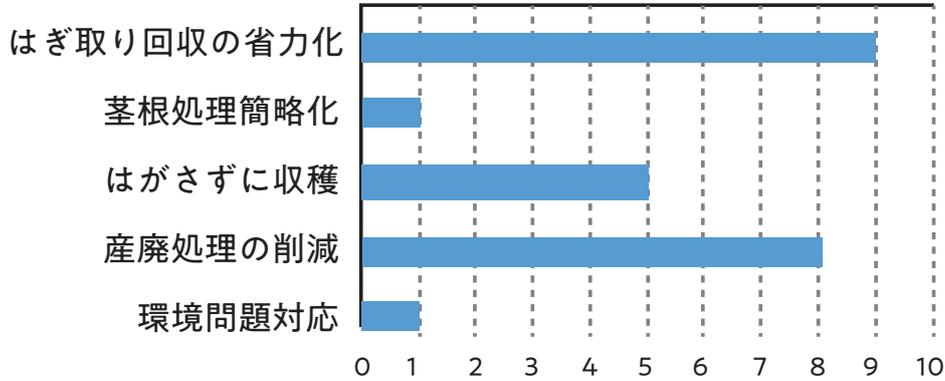
作物別の生分解性マルチ使用事例



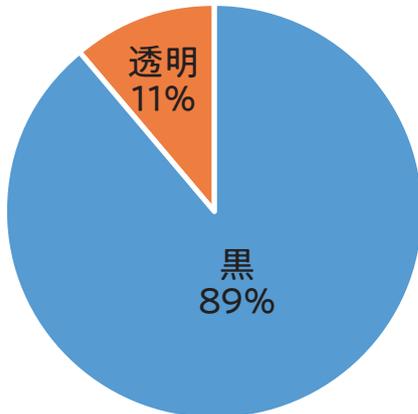
サトイモ

事例数：9

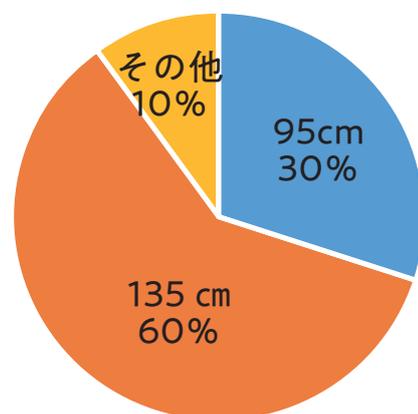
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



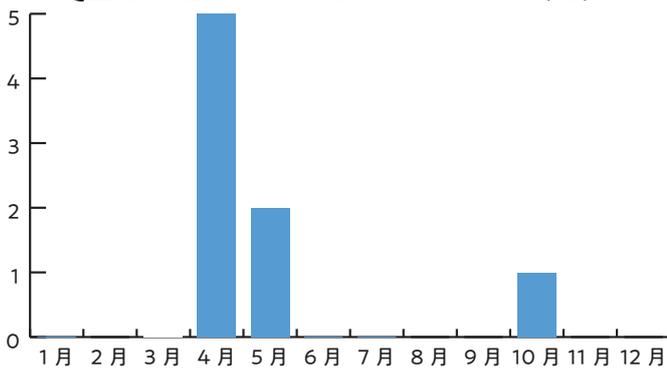
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



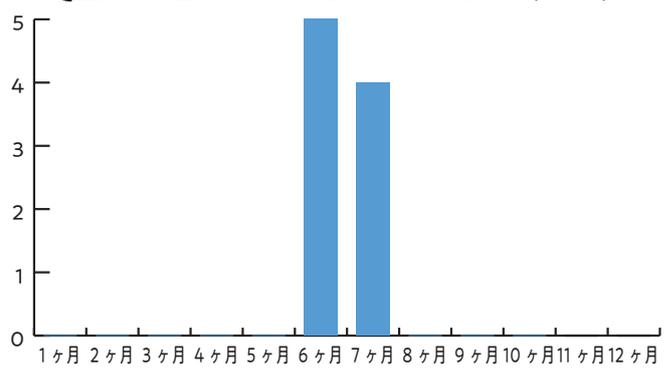
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



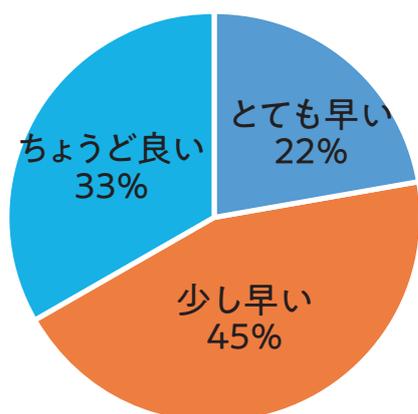
Q生分解性マルチを展張する時期（月）



Q生分解性マルチを展張する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



サトイモ

【関東～中部～関西】

◎埼玉県

- | | |
|---|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 10a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月～11月頃 | ⑨ 続けて使用する |

◎埼玉県 川口市

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 40a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月上旬～11月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎千葉県 君津市

- | | |
|---|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 4a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月中旬～11月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【サトイモ】

◎新潟県 五泉市

- ① マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 150a
- ③ 黒、透明
- ④ 135cm
- ⑤ 4月中旬～10月中旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎福井県 大野市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 70a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4月上旬～11月中旬
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎福井県 大野市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 200a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4月上旬～11月初旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎兵庫県 姫路市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 70a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4～10月
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



サトイモ

【四国～九州】

◎香川県 三豊市

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 10a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 10月上旬～4月中・下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎鹿児島県 さつま町

- | | |
|---|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 30a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 120cm、135cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 3月～10月 | ⑨ 続けて使用する |

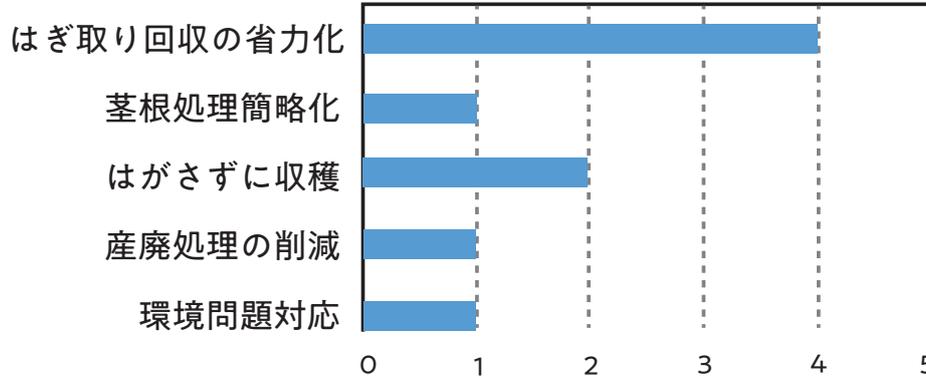
作物別の生分解性マルチ使用事例



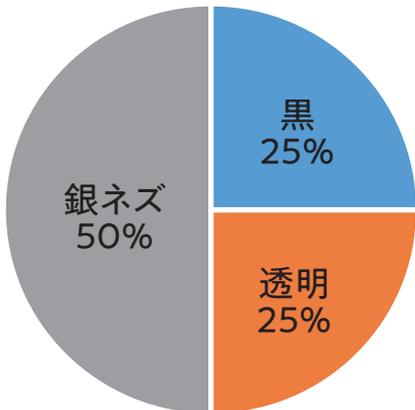
ダイコン

事例数：4

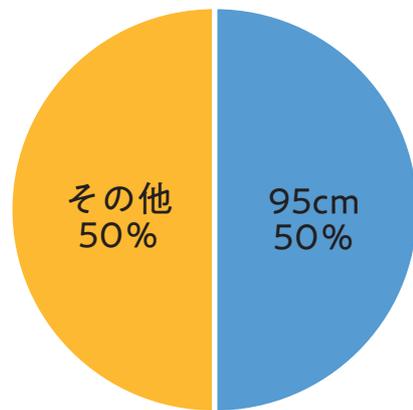
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



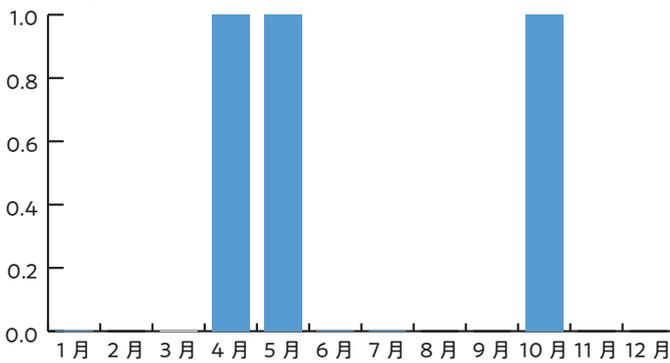
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



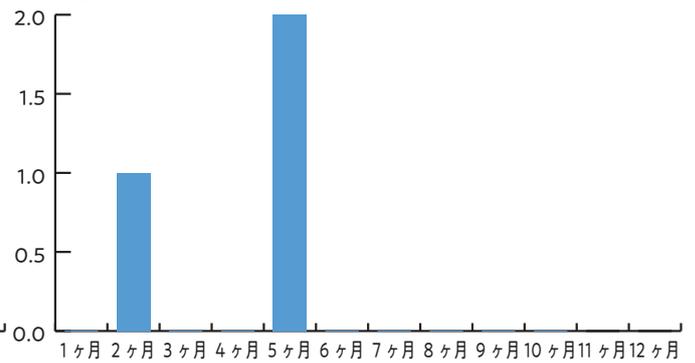
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



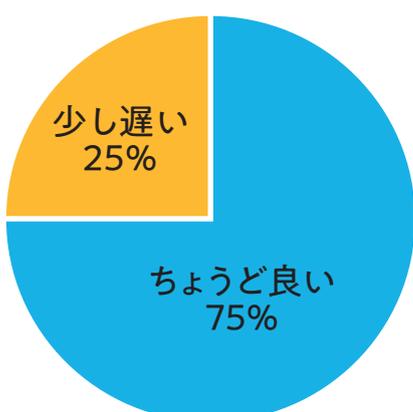
Q生分解性マルチを展張する時期（月）



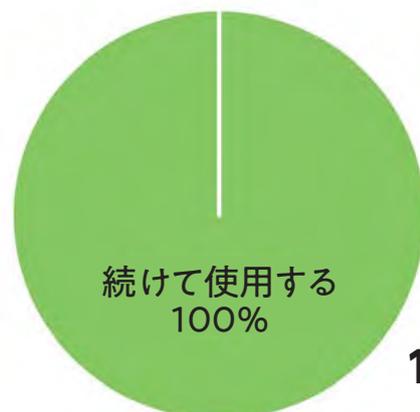
Q生分解性マルチを展張する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



ダイコン

【北海道～東北～九州】

◎北海道 千歳市

- | | |
|-------------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能 | |
| ② 600a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 銀ネズ | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 120cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月上旬頃～6月下旬頃 | ⑨ 続けて使用する |

◎北海道 東川町

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 200a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 透明 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 60日 | ⑨ 続けて使用する |

◎青森県 十和田市

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 銀ネズ | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ その他 | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 5月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【ダイコン】

◎鹿児島県 大島郡龍郷町

- | | |
|---|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／莖や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 5a | ⑥ 少し遅い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 10月上旬～3月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

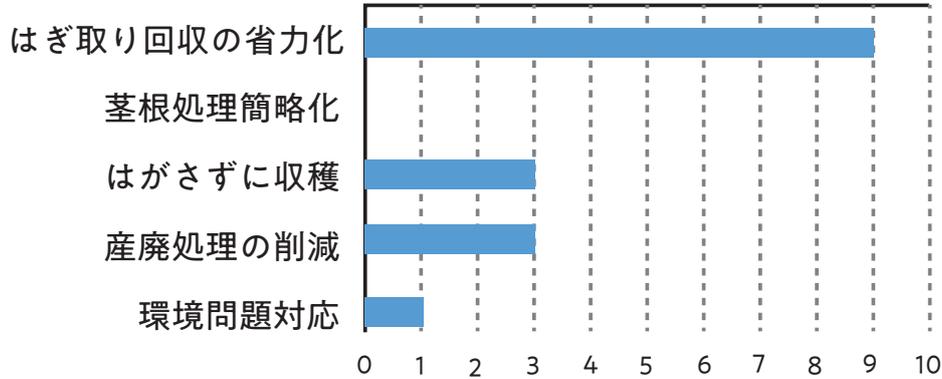
作物別の生分解性マルチ使用事例



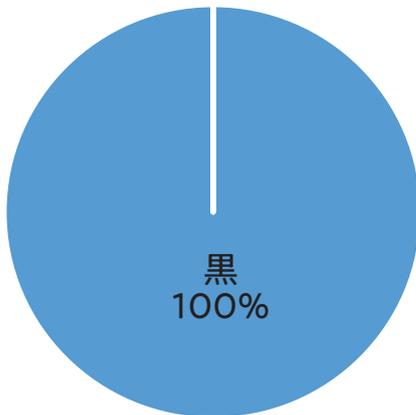
エダマメ

事例数：9

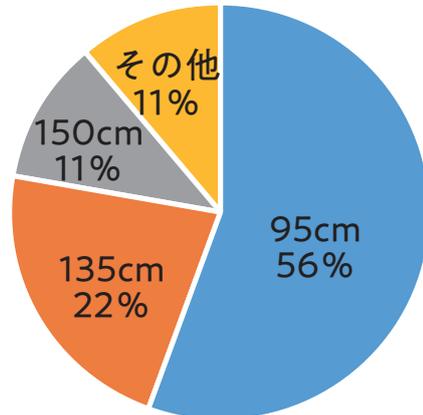
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



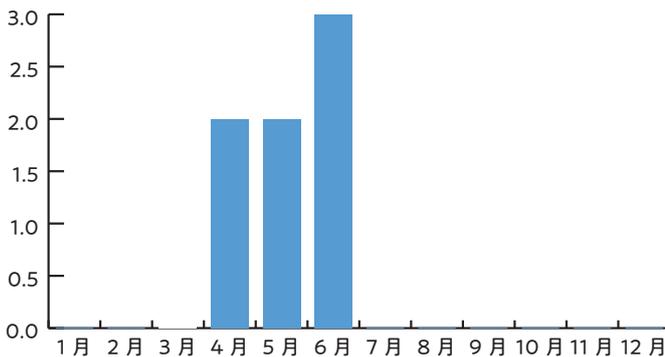
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



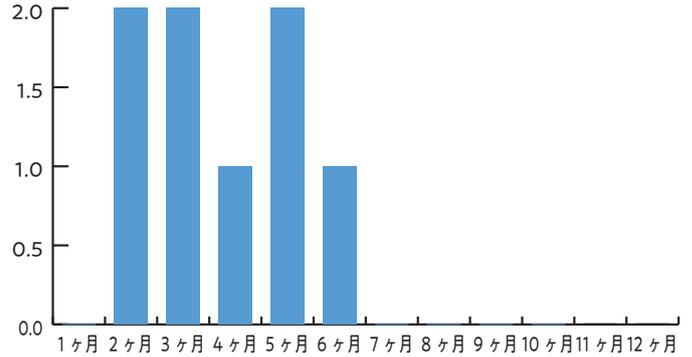
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



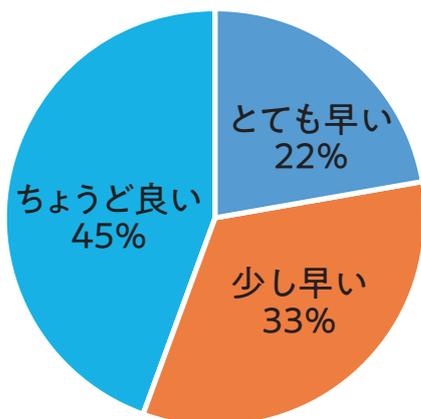
Q生分解性マルチを展開する時期（月）



Q生分解性マルチを展開する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



エダマメ

【東北～関東～中部～関西】

◎青森県三沢市

- | | |
|--|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 1a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 4月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎埼玉県上尾市

- | | |
|---------------------|-----------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 5a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月上旬～8月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎東京都日野市

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 5a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 3月上旬～6月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【エダマメ】

◎新潟県

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能
- ② 70a
- ③ 黒
- ④ 120cm
- ⑤ 5月上旬～10月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎新潟県 新潟市西区

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 100a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 6月上旬～8月上旬
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎京都府 綾部市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 23a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 6月中旬～10月中旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎大阪府

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 40a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4月上旬～10月上旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



エダマメ

【中国～四国】

◎広島県 廿日市市

- | | |
|-------------------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能 | |
| ② 1a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 6月中旬～11月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎徳島県 徳島市

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 120a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 3月上旬～5月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

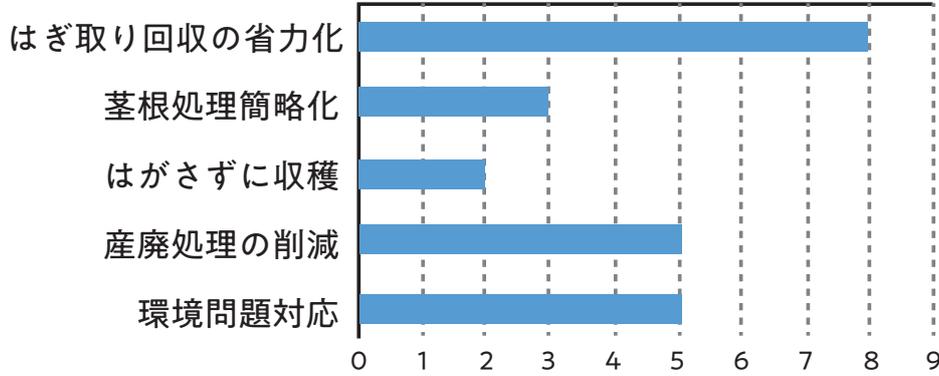
作物別の生分解性マルチ使用事例



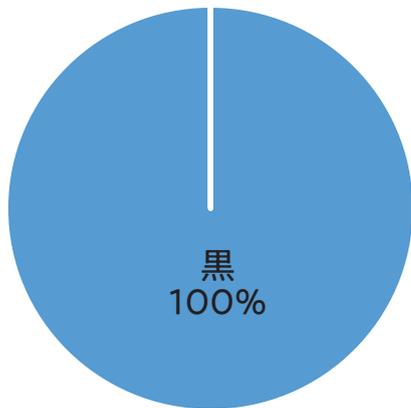
ズッキーニ

事例数：8

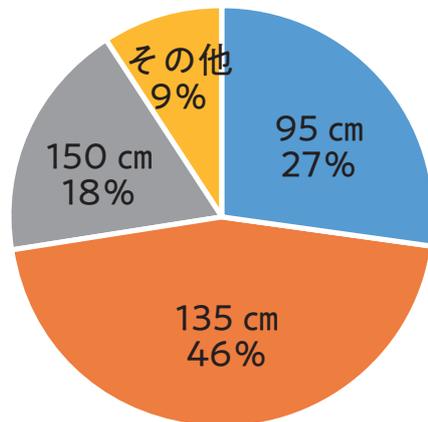
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



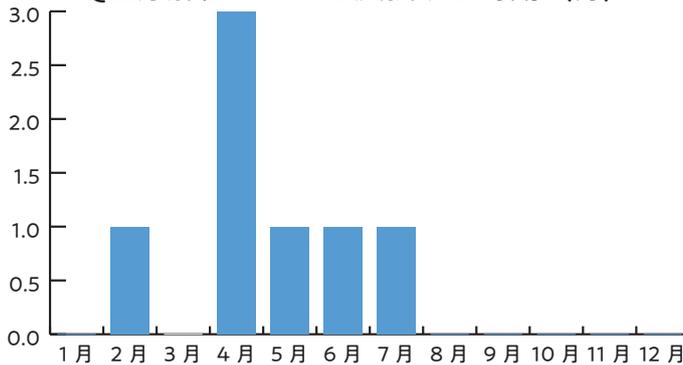
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



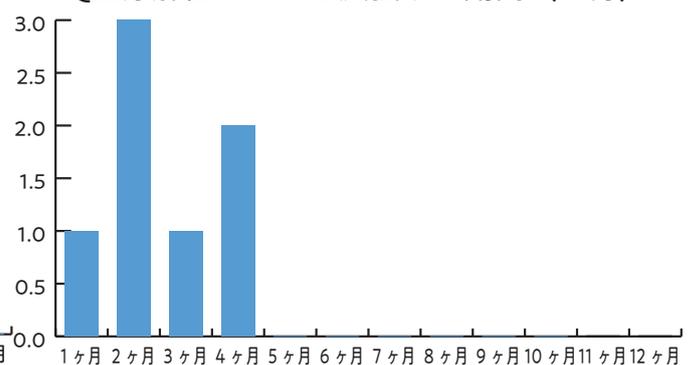
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



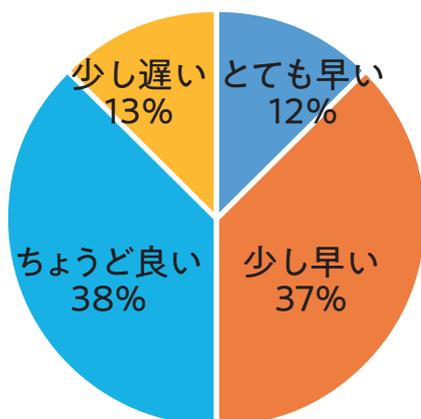
Q生分解性マルチを展張する時期（月）



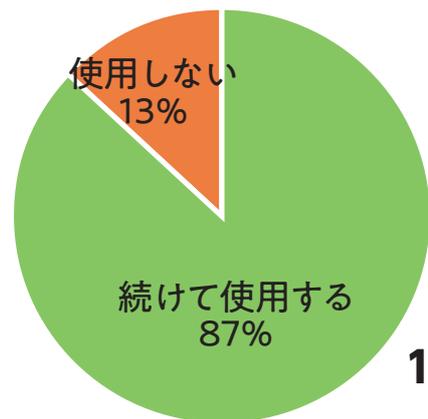
Q生分解性マルチを展張する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



ズッキーニ

【関東～中部～中国～四国】

◎千葉県 東金市

- | | |
|-------------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／環境問題 | |
| ② 10a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm、135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月上旬～7月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎千葉県 東金市

- | | |
|--|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 15a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 95cm、135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 6月上旬頃～7月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎石川県 羽咋市

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 10a | ⑥ 少し遅い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 4月中旬～8月中旬 | ⑨ 使用しない |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【ズッキーニ】

◎長野県 小諸市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 200a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 7月上旬～9月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎三重県 伊賀市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 20a
- ③ 黒
- ④ 150cm、180cm
- ⑤ 1年中
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎岡山県 久米南町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 5a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 4月下旬～7月上旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎徳島県 勝浦町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 50a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 2月中旬～6月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



ズッキーニ

【九州】

◎宮崎県 高鍋町

- | | |
|---|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 14a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 4月～6月 | ⑨ 続けて使用する |

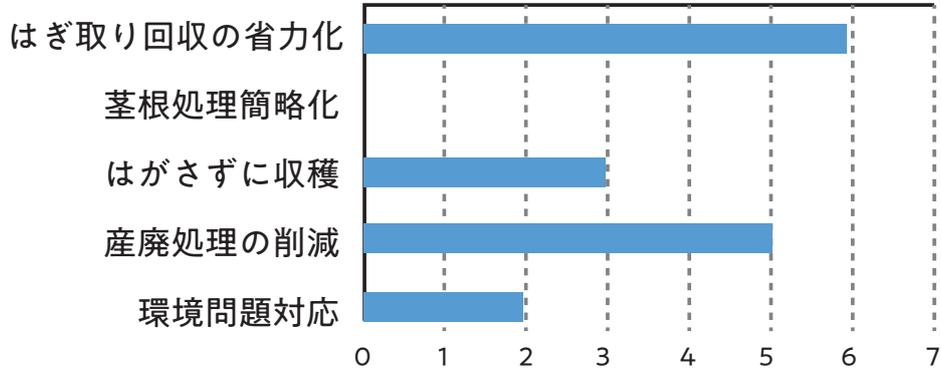
作物別の生分解性マルチ使用事例



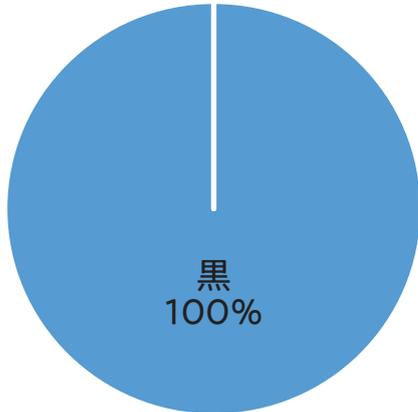
落花生

事例数：6

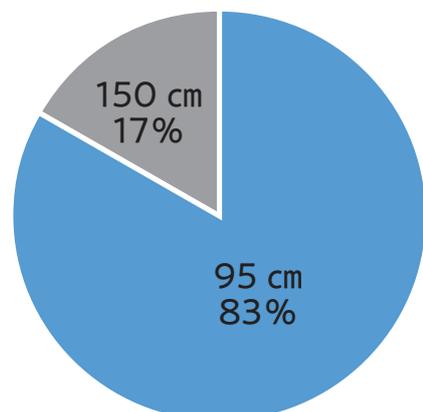
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



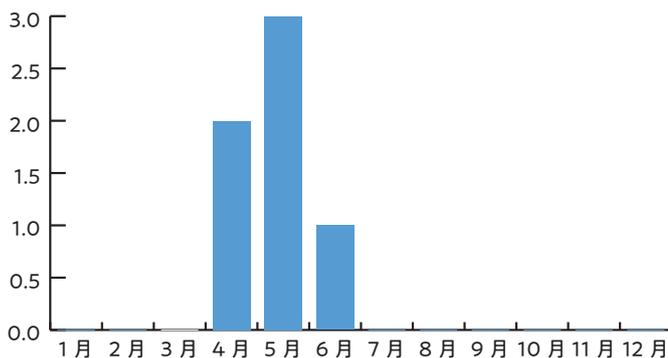
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



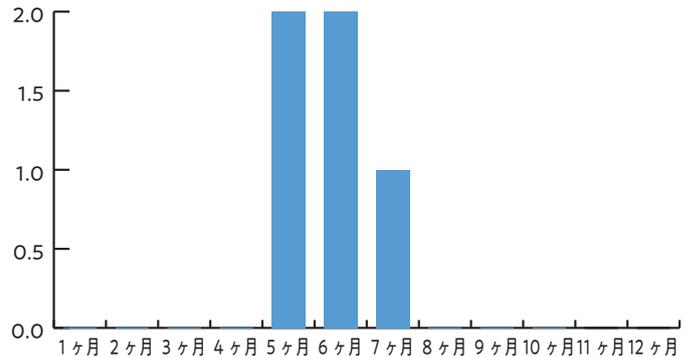
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



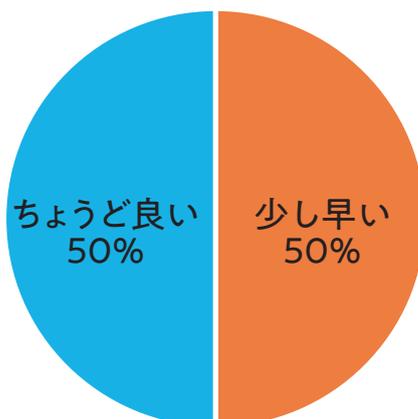
Q生分解性マルチを展開する時期（月）



Q生分解性マルチを展開する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



落花生

【関東～中部～中国～九州】

◎茨城県 つくば市

- | | |
|---|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 2.5a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月上旬～10月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎埼玉県 さいたま市

- | | |
|--|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 5a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月上旬～10月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎千葉県 千葉市

- | | |
|--|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 120a | ⑥ 少し早い |
| ③ 透明 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 6月上 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【落花生】

◎静岡県 静岡市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／その他
- ② 50a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月上旬～12月上旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎岡山県 矢掛町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 4a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 4月下旬～10月
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎福岡県 久留米市

- ① マルチをはがすことなく収穫可能
- ② 20a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 4月下旬～11月初旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

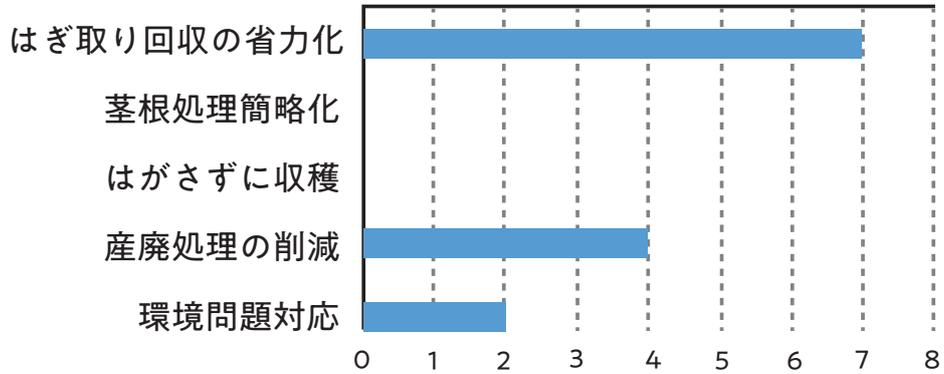
作物別の生分解性マルチ使用事例



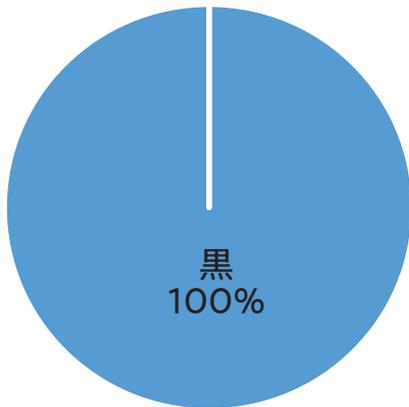
タマネギ

事例数：7

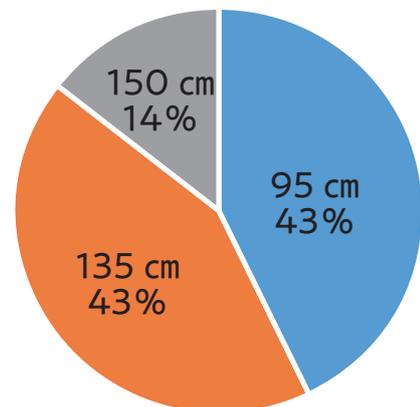
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



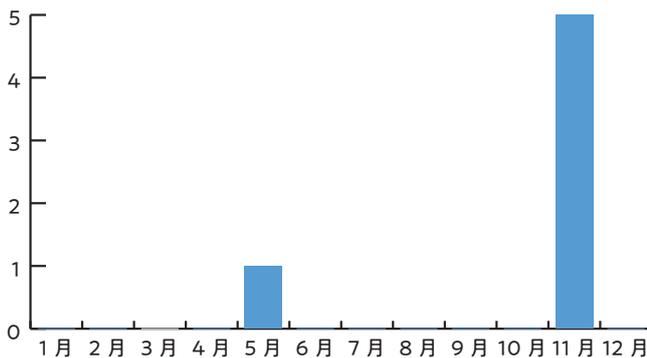
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



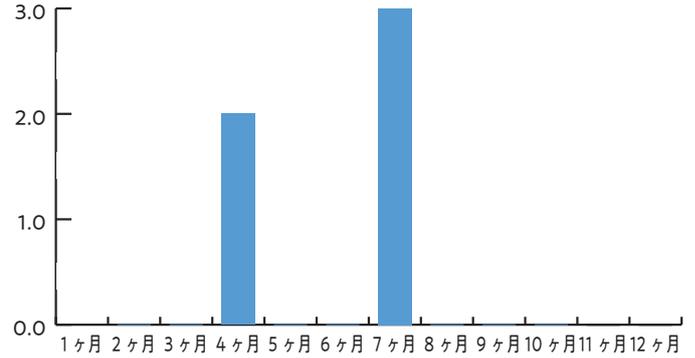
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



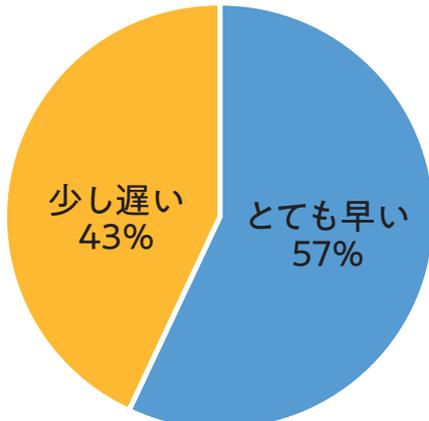
Q生分解性マルチを展張する時期（月）



Q生分解性マルチを展張する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



タマネギ

【中部～関西～中国～四国】

◎長野県 上水内郡飯綱町

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 5a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月下旬～9月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎兵庫県 西脇市

- | | |
|--|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 20a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 150cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 11月末～6月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎兵庫県 姫路市

- | | |
|---------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 7a | ⑥ 少し遅い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 11月～3月 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【タマネギ】

◎奈良県

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ③ 黒 ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ④ 135cm ⑧ 3年未満
- ⑤ 5月上旬～12月上旬 ⑨ 続けて使用する

◎山口県 大島郡周防大島町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 1a ⑥ 少し遅い
- ③ 黒 ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ④ 135cm ⑧ 3年以上
- ⑤ 11月～6月 ⑨ 続けて使用する

◎香川県 観音寺市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 80a ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ③ 黒 ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ④ ⑧ 3年以上
- ⑤ 1月下旬～6月下旬 ⑨ 続けて使用する

◎香川県

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② ⑥ 少し遅い
- ③ 黒 ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ④ 95cm、135cm ⑧ 10年以上
- ⑤ 11月中旬から12月下旬 ⑨ 続けて使用する

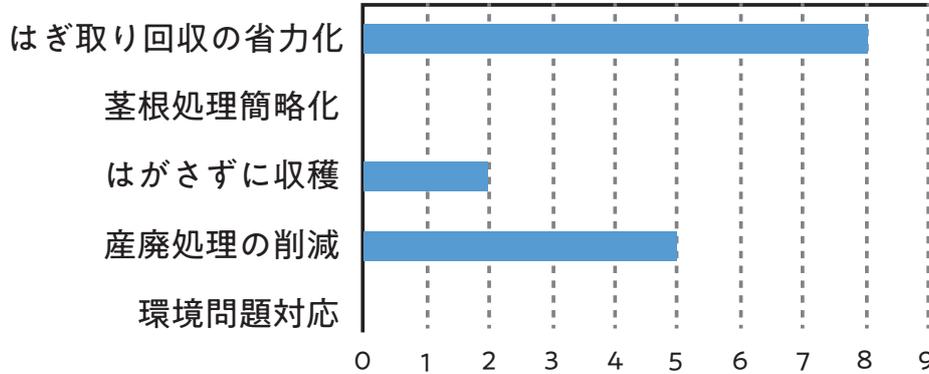
作物別の生分解性マルチ使用事例



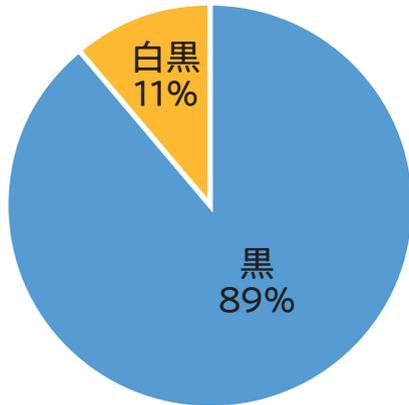
ハクサイ

事例数：6

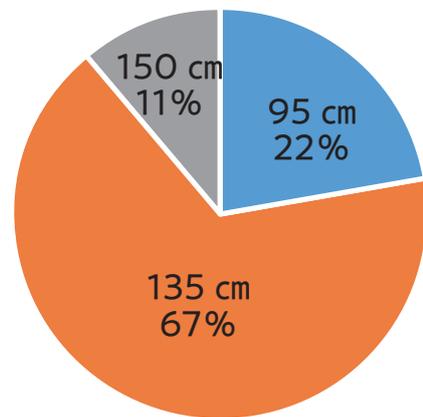
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



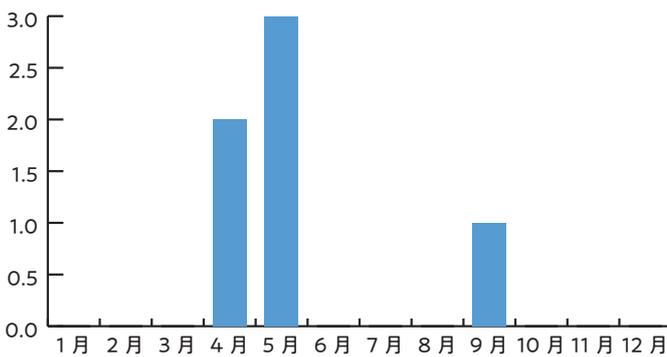
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



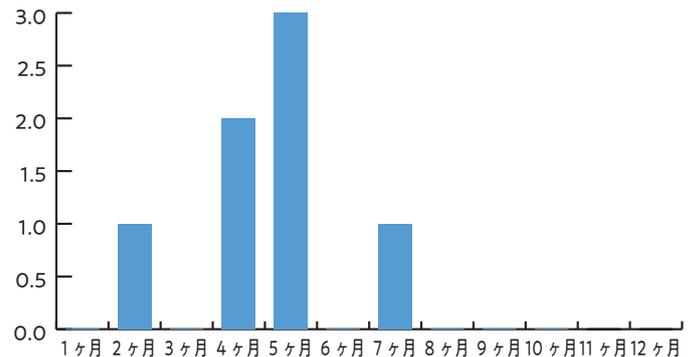
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



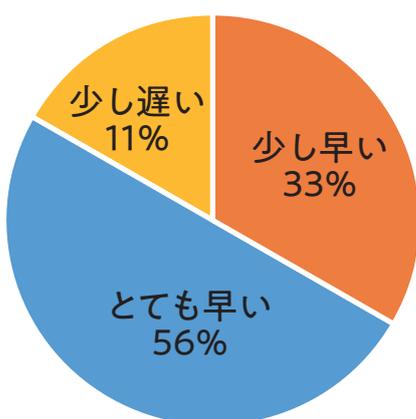
Q生分解性マルチを展張する時期（月）



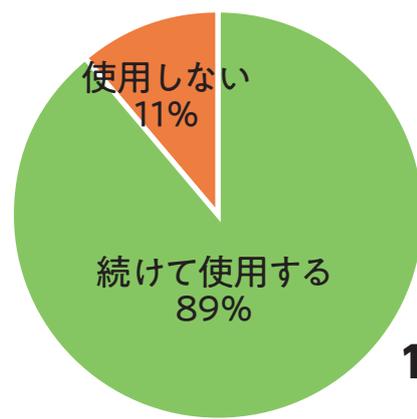
Q生分解性マルチを展張する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



ハクサイ

【北海道～関東～四国～九州】

◎北海道 幕別町

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 70a | ⑥ 少し遅い |
| ③ 白 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 135cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 5月上旬～6月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎茨城県 古河市

- | | |
|---|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 100a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 150cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 3月～8月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎茨城県 常総市

- | | |
|---|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 850a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒, 白黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 1月下旬～7月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【ハクサイ】

◎埼玉県 本庄市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 30a
- ③ 黒、透明
- ④ 95cm
- ⑤ 9月上旬～1月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎徳島県 三好市池田町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 200a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 5月上旬～6月上旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎鹿児島県 曽於市

- ① マルチをはがすことなく収穫可能
- ② 500a
- ③ 黒
- ④ 85cm
- ⑤ 2月下旬～3月下旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

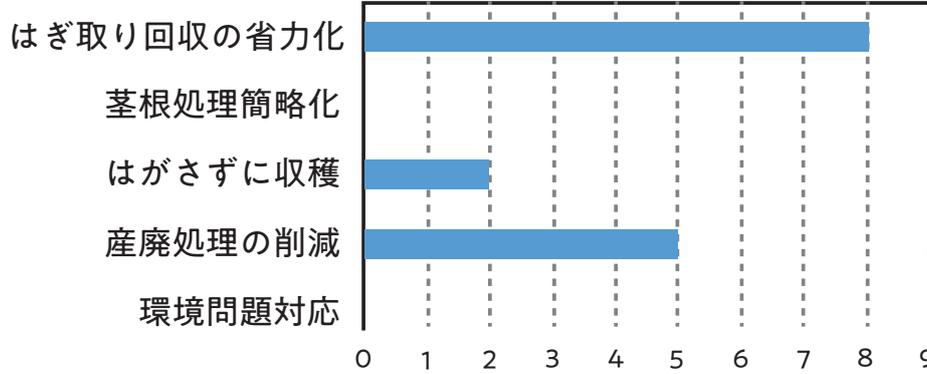
作物別の生分解性マルチ使用事例



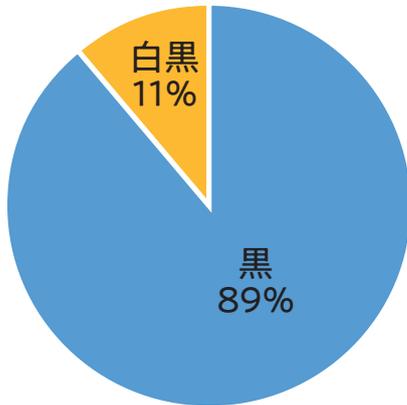
レタス

事例数：9

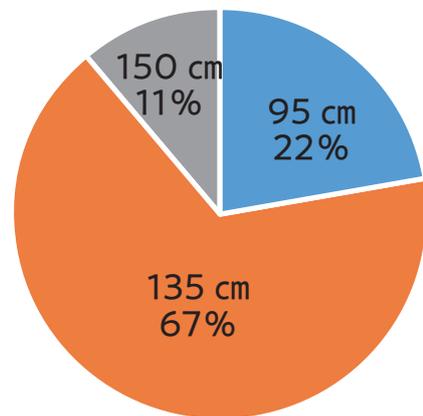
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



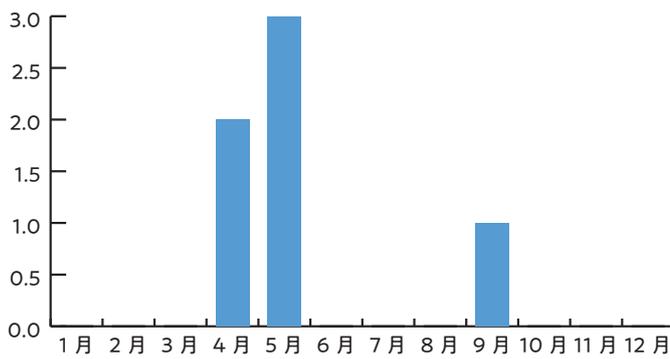
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



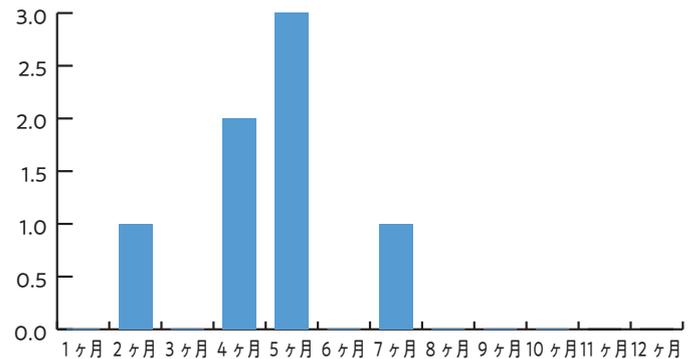
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



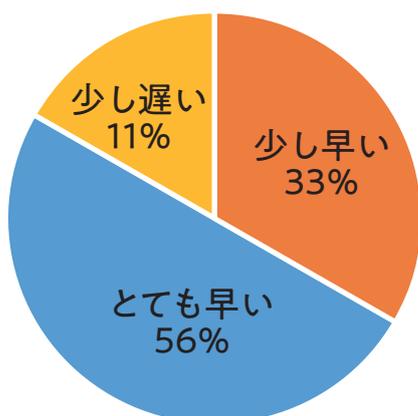
Q生分解性マルチを展張する時期（月）



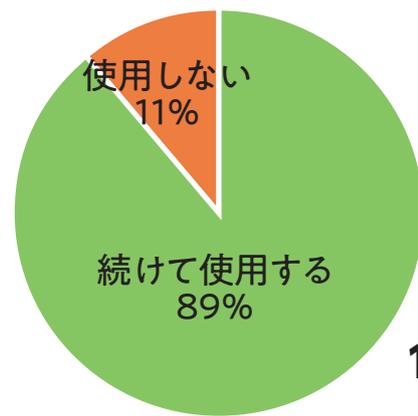
Q生分解性マルチを展張する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



レタス

【東北～関東～中部～関西】

◎岩手県 二戸郡一戸町

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 300a | ⑥ 少し遅い |
| ③ 黒、白黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 135cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 4月上旬～ | ⑨ 続けて使用する |

◎茨城県 猿島郡境町

- | | |
|-----------------------------------|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 200a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 150cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 12月上旬～4月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎神奈川県 藤沢市

- | | |
|-------------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能 | |
| ② 50a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 8月後半～12月 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【レタス】

◎富山県 砺波市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 3a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 5月上旬～10月下旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎長野県 南佐久郡小海町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 3月上旬～8月上旬
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

◎静岡県 浜松市浜北区

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 10a
- ③ 黒
- ④ 95cm、135cm
- ⑤ 10月～12月
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎兵庫県 南あわじ市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 10a
- ③ 黒
- ④ 95cm、135cm
- ⑤ 10月～12月
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 使用しない

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



レタス

【四国】

◎徳島県 阿波市

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 110a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 10月上旬～3月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎愛媛県 西条市

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 40a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ | ⑨ 続けて使用する |

作物別の生分解性マルチ使用事例

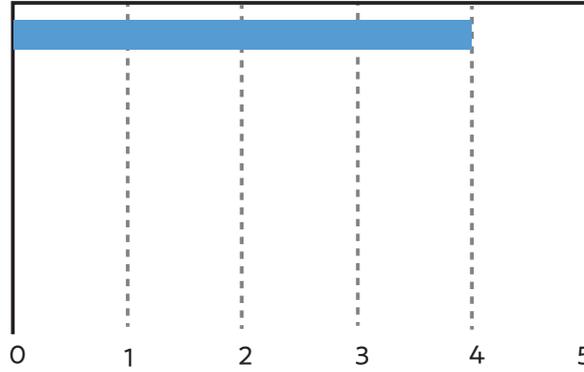


キュウリ

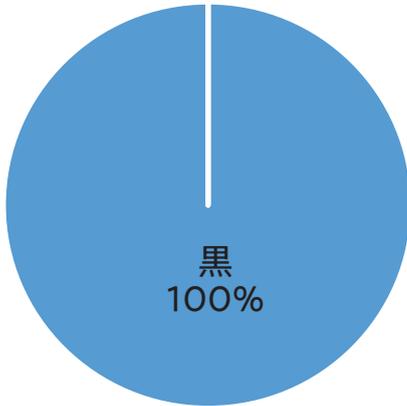
事例数：4

Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）

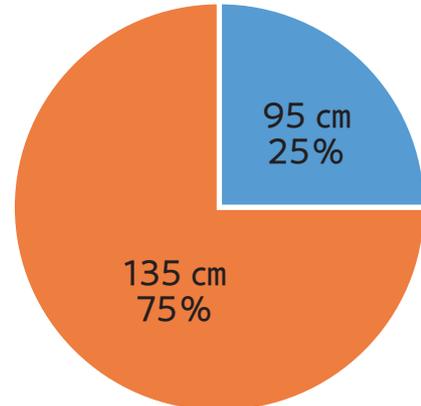
- はぎ取り回収の省力化
- 茎根処理簡略化
- はがさずに収穫
- 産廃処理の削減
- 環境問題対応



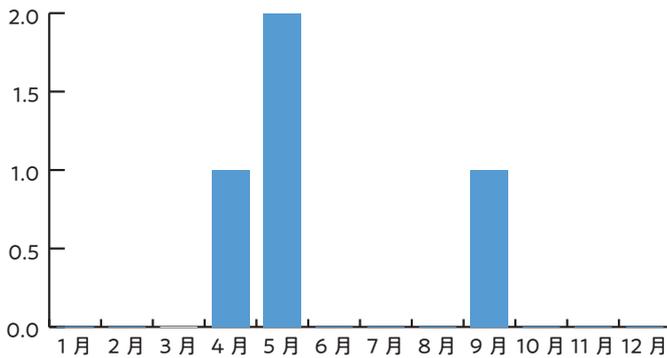
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



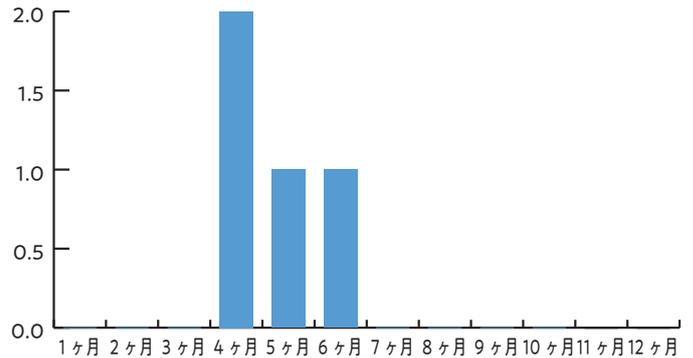
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



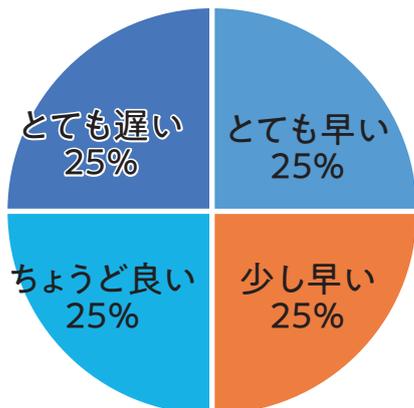
Q生分解性マルチを展張する時期（月）



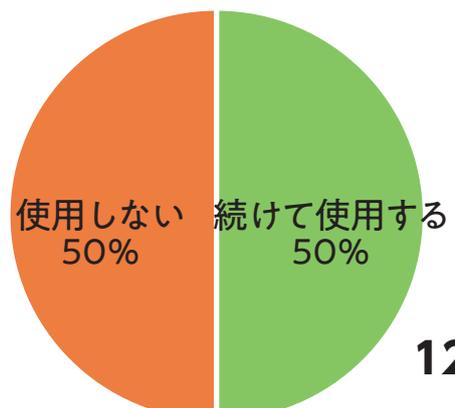
Q生分解性マルチを展張する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



キュウリ

【東北～中部～四国】

◎岩手県 滝沢市

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 30a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 5月下旬～10月下旬 | ⑨ 使用しない |

◎山形県 東置賜郡川西町

- | | |
|---------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 20a | ⑥ とても遅い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月下旬～9月上旬 | ⑨ 使用しない |

◎徳島県 東みよし町

- | | |
|---------------------|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 10a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 5月～9月 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【キュウリ】

◎徳島県 東みよし市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 10a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 9月中旬～3月中旬
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月以上前
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

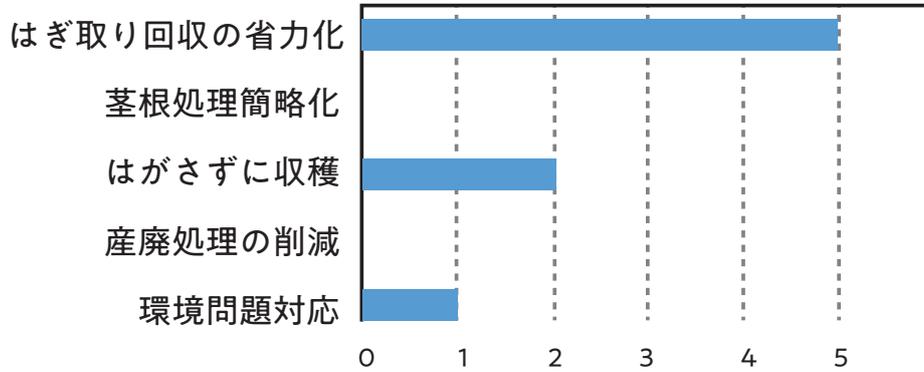
作物別の生分解性マルチ使用事例



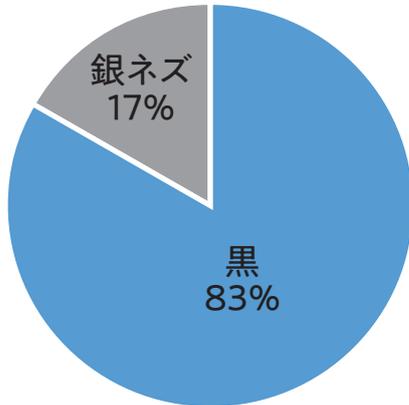
トマト

事例数：6

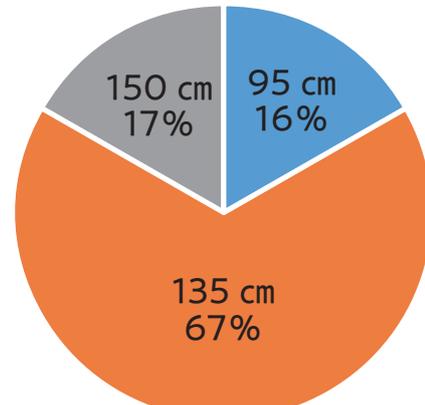
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



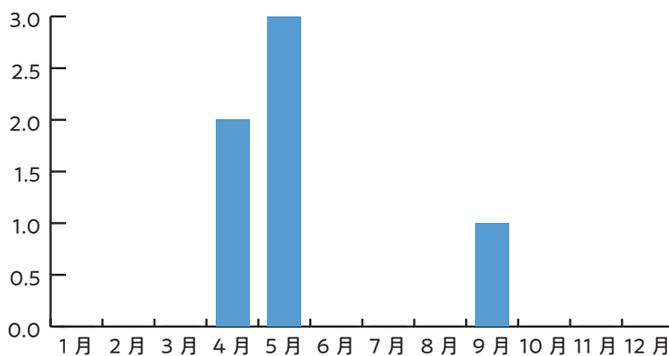
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



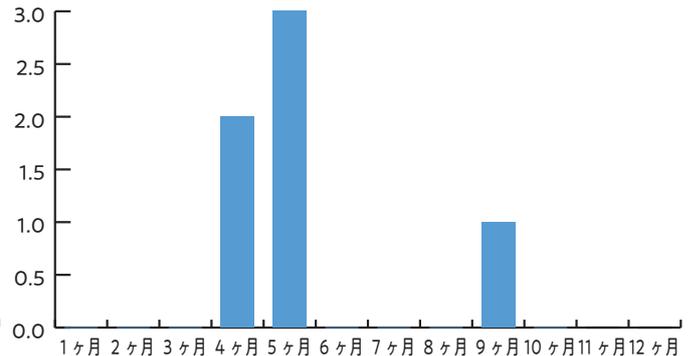
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



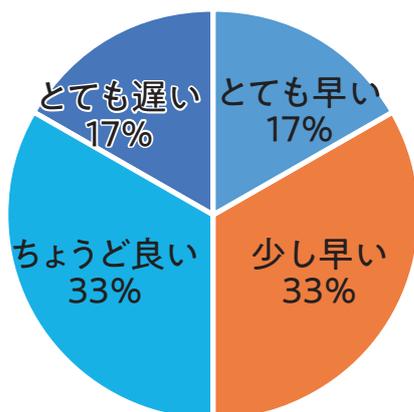
Q生分解性マルチを展開する時期（月）



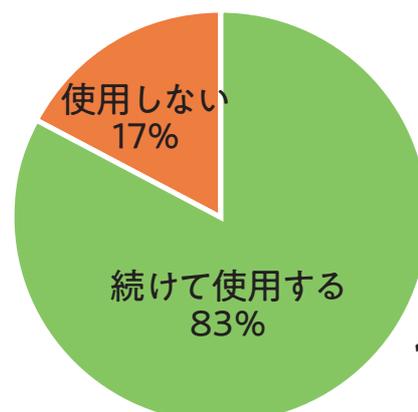
Q生分解性マルチを展開する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



トマト

【東北～関東～中部～関西～九州】

◎北海道 空知郡奈井江町

- | | |
|-------------------|--------------|
| ① マルチをはがすことなく収穫可能 | |
| ② 100a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月中旬～9月上旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎北海道 恵庭市

- | | |
|-------------------------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能 | |
| ② 900a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月中旬～10月上旬 | ⑨ 使用しない |

◎神奈川県 相模原市

- | | |
|---------------------|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 20a | ⑥ とても遅い |
| ③ 銀ネズ | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月上旬～9月下旬 | ⑨ 使用しない |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【トマト】

◎長野県 松本市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 220a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4月下旬～9月中旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎兵庫県 揖保郡太子町

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 1a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 5月初旬～10月
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

◎鹿児島県

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／環境問題
- ② 23a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 9月～6月
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 続けて使用する

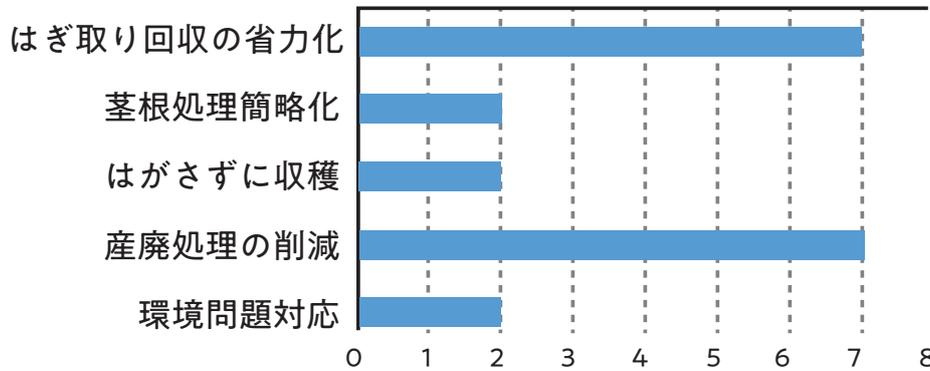
作物別の生分解性マルチ使用事例



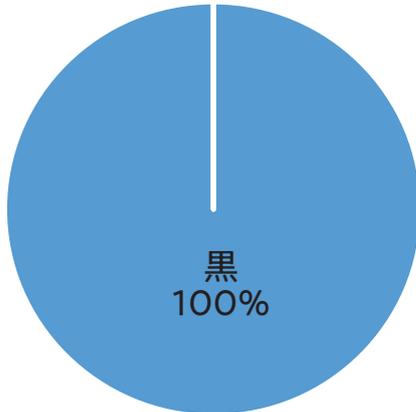
花き類

事例数：9

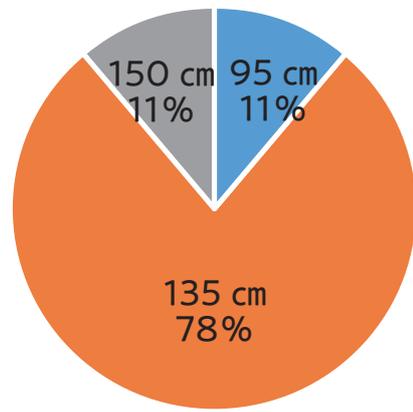
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



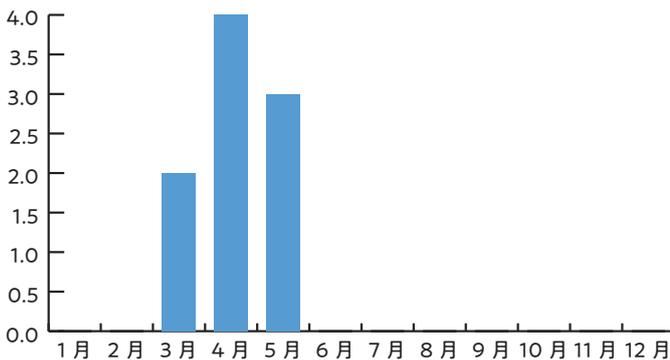
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



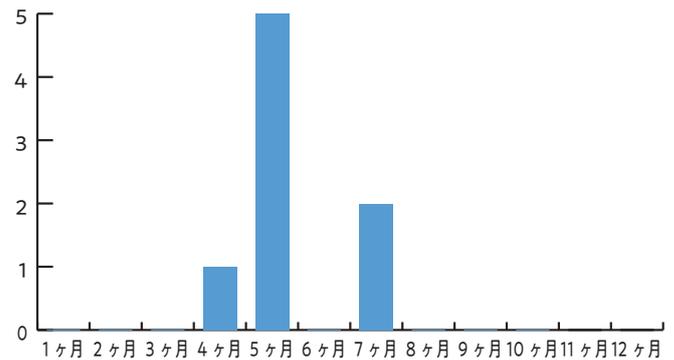
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



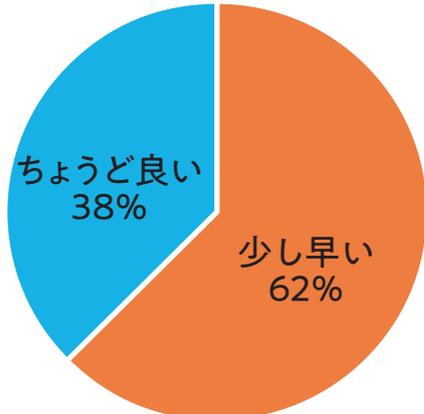
Q生分解性マルチを展開する時期（月）



Q生分解性マルチを展開する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



花き類

【東北①】

◎青森県 三沢市（品目 = 宿根草）

- | | |
|-----------------|-------------|
| ① 使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 6a | ⑥ |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月中～10月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎秋田県 横手市（品目 = 露地菊、小菊）

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／環境問題 | |
| ② 80a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月下旬～8月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎秋田県横手市（品目 = 露地菊）

- | | |
|--|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 73a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 135cm | ⑧ 10年以上 |
| ⑤ 5月上旬～10月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例

【花き類】

○福島県 田村市（品目 = 菊）

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 20a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4月中旬～9月上旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

○福島県 田村市（品目 = 菊）

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 25a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4月中旬～9月中旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

○福島県 田村市大越町（品目 = 菊）

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 48a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 3月下旬～10月上旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 続けて使用する

○福島県 田村市船引町（品目 = 菊）

- ① 使用済マルチの産廃処理削減
- ② 10a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4月中旬～9月下旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦
- ⑧ 5年以上
- ⑨ 続けて使用する

回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



花き類

【東北②～関東】

◎山形県 東村山郡山辺町（品目 = 一年草花き）

- | | |
|--|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 30a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 150cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 5月 | ⑨ 続けて使用する |

◎茨城県 石岡市（品目 = 小菊）

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 10a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 3月下旬～10月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

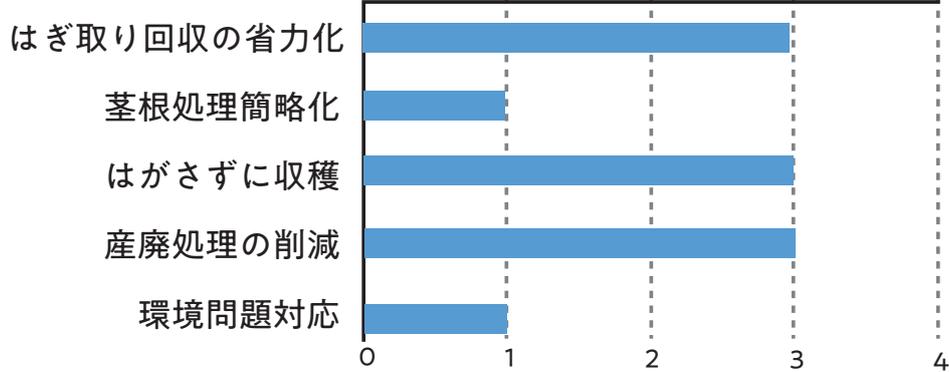
作物別の生分解性マルチ使用事例



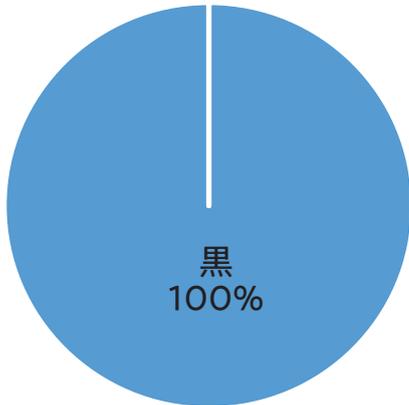
ジャガイモ

事例数：4

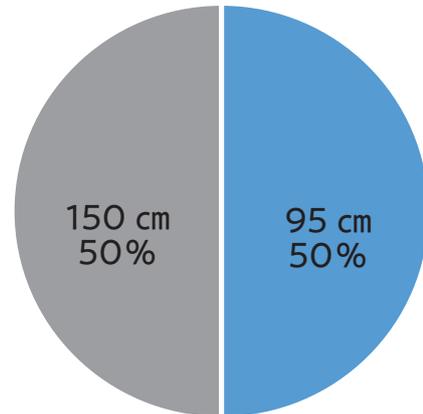
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



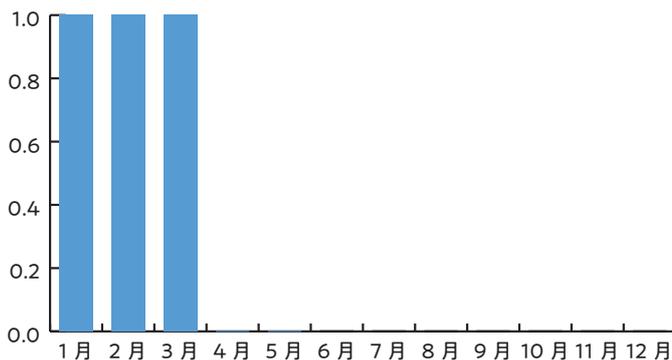
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



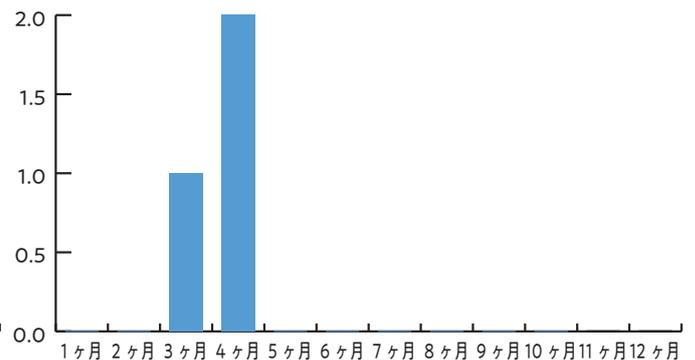
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



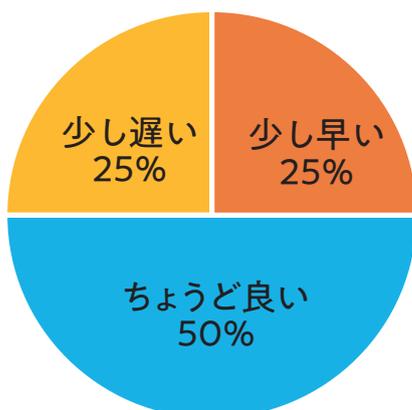
Q生分解性マルチを展開する時期（月）



Q生分解性マルチを展開する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



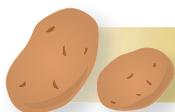
Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



ジャガイモ

【関東～四国～九州】

◎茨城県 北茨城市

- | | |
|-----------------|--------------|
| ① 使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 0.05a | ⑥ 少し遅い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 150cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 1年中 | ⑨ 続けて使用する |

◎徳島県 藍住町

- | | |
|--|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／茎や根の処理の簡略化／マルチをはがすことなく収穫可能 | |
| ② 70a | ⑥ ちょうど良い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年以上 |
| ⑤ 1月上旬～5月下旬 | ⑨ 続けて使用する |

◎福岡県 糟屋郡久山町

- | | |
|--|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 2a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 150cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月下旬～8月中旬 | ⑨ 続けて使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【ジャガイモ】

◎宮崎県 えびの市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 50a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 2月下旬ごろ～5月下旬ごろ
- ⑥ ちょうど良い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 3年以上
- ⑨ 続けて使用する

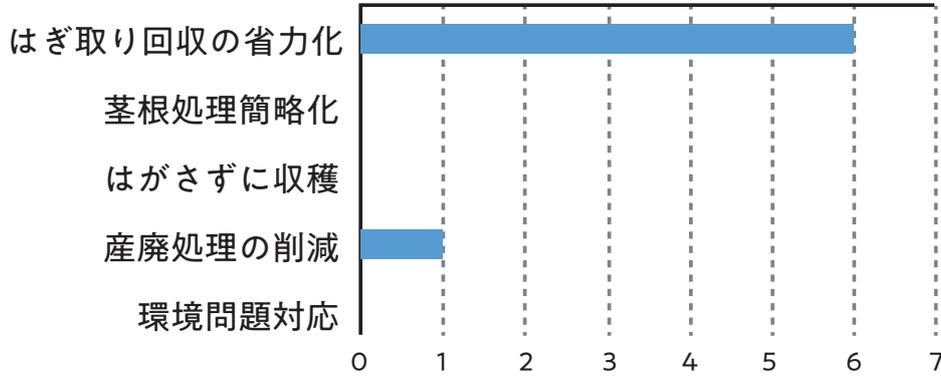
作物別の生分解性マルチ使用事例



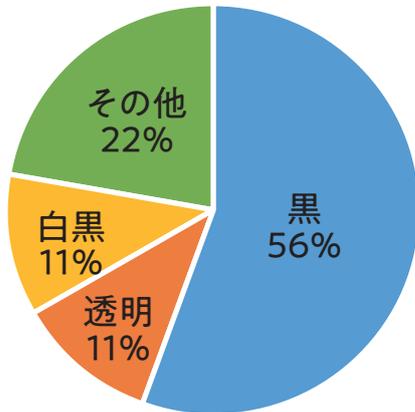
ナス

事例数：6

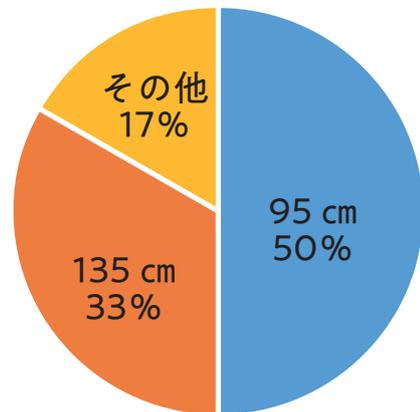
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



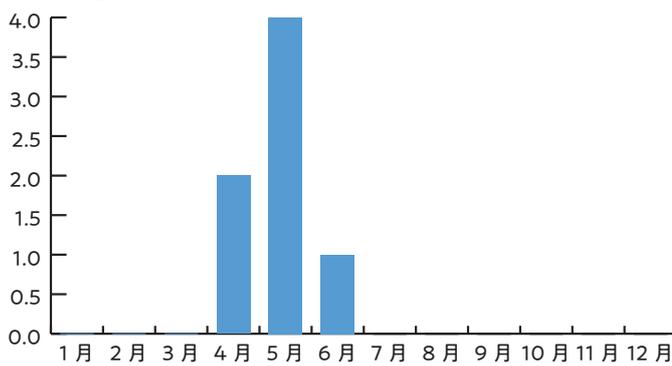
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



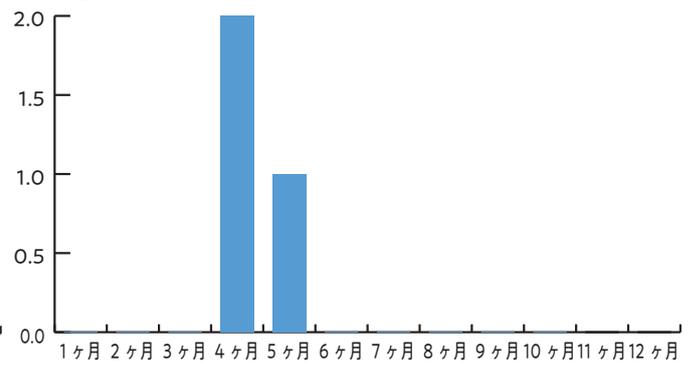
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



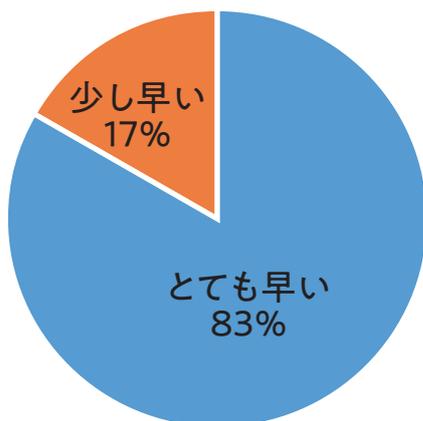
Q生分解性マルチを展開する時期（月）



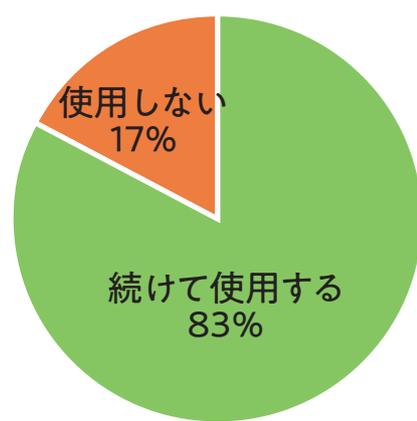
Q生分解性マルチを展開する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



ナス

【関東～中部～関西】

◎埼玉県 児玉郡神川町

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 300a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月上旬～9月下旬 | ⑨ 使用しない |

◎埼玉県 さいたま市

- | | |
|---------------------|--------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 3a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 95cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月上旬～ | ⑨ 継続して使用する |

◎新潟県 十日町市

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化 | |
| ② 15a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月以上前 |
| ④ 120cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 5月下旬～9月中旬 | ⑨ 継続して使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【ナス】

◎新潟県十日町市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減
- ② 0.1a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 5月上旬
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 継続して使用する

◎愛知県愛西市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 10a
- ③ 黒
- ④ 95cm
- ⑤ 4月～10月
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 継続して使用する

◎大阪府松原市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化
- ② 5a
- ③ 黒
- ④ 135cm
- ⑤ 4月中旬～9月中旬
- ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い
- ⑦ 使用する3ヶ月未満
- ⑧ 3年未満
- ⑨ 継続して使用する

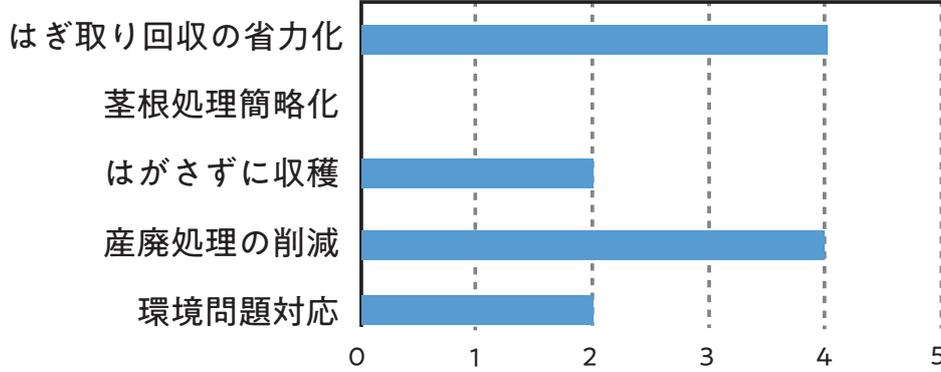
作物別の生分解性マルチ使用事例



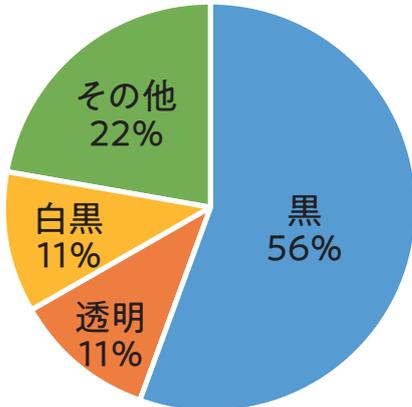
ニンニク

事例数：4

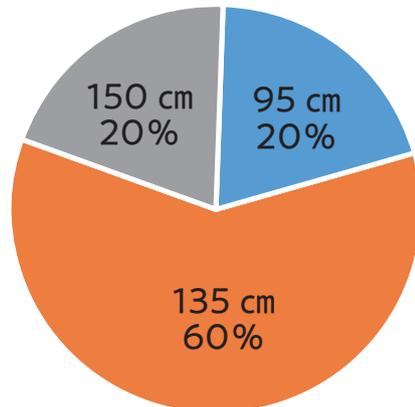
Q生分解性マルチを使用するメリット（複数回答）



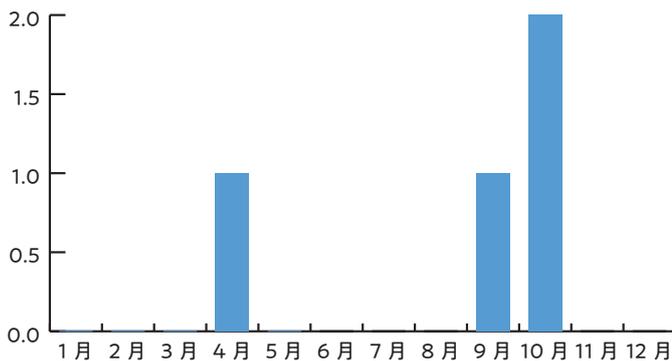
Q使用する生分解性マルチの色（複数回答）



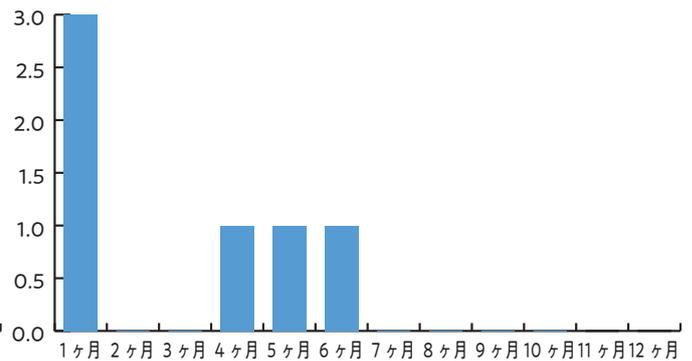
Q使用する生分解性マルチの幅（複数回答）



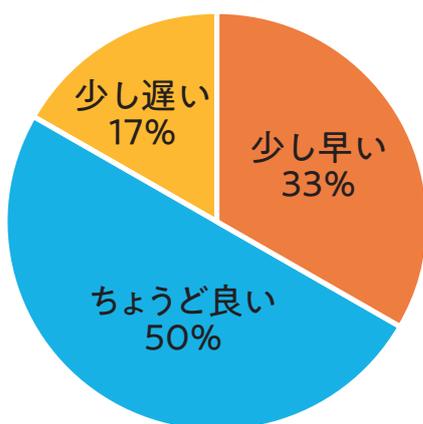
Q生分解性マルチを展張する時期（月）



Q生分解性マルチを展張する期間（ヶ月）



Q生分解性マルチすき込み時の分解程度



Q生分解性マルチを今後も使用しますか



回答内容（空欄は未回答）

◎地域名

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 生分解性マルチを使用する理由 | ⑥ マルチすき込み時の分解程度 |
| ② 栽培面積 | ⑦ マルチを注文する時期 |
| ③ マルチの色 | ⑧ 使用年数 |
| ④ マルチの幅 | ⑨ 今後の使用について |
| ⑤ 展張時期または期間 | |



ニンニク

【東北～関西～四国～九州】

◎福島県 伊達市梁川町

- | | |
|--|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題 | |
| ② 8a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 95cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 10月中旬～6月下旬 | ⑨ 継続して使用する |

◎和歌山県 日高郡

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 60a | ⑥ 少し早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する3ヶ月未満 |
| ④ 135cm | ⑧ 5年以上 |
| ⑤ 4月～10月 | ⑨ 継続して使用する |

◎香川県 善通寺市

- | | |
|---|------------------|
| ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収獲可能／使用済マルチの産廃処理削減 | |
| ② 130a | ⑥ 分解（亀裂発生）がとても早い |
| ③ 黒 | ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前 |
| ④ 150cm | ⑧ 3年未満 |
| ⑤ 9月下旬～10月中旬 | ⑨ 継続して使用する |

4. 生分解性マルチを利用する代表的な作物使用事例
【ニンニク】

◎熊本県 菊池市

- ① マルチはぎ取り巻き取り作業の省力化／マルチをはがすことなく収穫可能／使用済マルチの産廃処理削減／環境問題
- ② 30a
- ③ 黒
- ④ 150cm
- ⑤ 10月中旬～5月下旬
- ⑥ 少し早い
- ⑦ 使用する6ヶ月未満～3ヶ月前
- ⑧ 10年以上
- ⑨ 継続して使用する